

令和4年度（2022年度） 入学者選抜要項

目	次
教育学部の改組計画について	1
1. 令和4年度入学者選抜の主な変更点	5
2. インターネット出願	7
3. アドミッション・ポリシー	
(1) 各学部学科・課程のアドミッション・ポリシー	8
(2) グローバルリーダーコース（文学部，法学部，理学部，工学部）の アドミッション・ポリシー	26
4. 入学者選抜概要	
(1) 募集人員	29
(2) 出願資格	30
(3) 志望方法	31
(4) 推薦方法	32
5. 入学者選抜実施日程	33
6. 入学者選抜方法等	34
7. 一般選抜	
入学者選抜の実施教科・科目等	38
8. 特別選抜	
(1) 総合型選抜【グローバルリーダーコース】	52
(2) 学校推薦型選抜	56
(3) 帰国生徒選抜	75
(4) 社会人選抜	78
(5) 私費外国人留学生選抜	79
9. 障がい等を有する入学志願者との事前相談	83
10. 入学志願者の入学検定料の免除	84
11. 学生募集要項等の公表時期及び入手方法	85
(参考資料)	
令和3年度入学試験実施状況表	86
熊本大学位置図	92

[令和3年6月]



※新型コロナウイルスの感染状況に伴い、この要項に記載されている入試日程及び
選抜方法等に変更が生じる可能性があります。
最新の情報については、各学生募集要項及び本学ウェブサイトでご確認ください。

この要項における表記について

1. 大学入学共通テストの出題教科・科目名は、次のように略しています。

○ 国語 → 国

○ 地理歴史 → 地歴

「世界史B」→「世B」, 「日本史B」→「日B」

○ 公民

「現代社会」→「現社」, 「倫理」→「倫」, 「政治・経済」→「政経」,
「倫理, 政治・経済」→「倫・政経」

○ 数学 → 数

「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」, 「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」,

「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」, 「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」,

「簿記・会計」→「簿」, 「情報関係基礎」→「情報」

○ 理科 → 理

「物理」→「物」, 「化学」→「化」, 「生物」→「生」, 「地学」→「地」,

「物理基礎」→「物基」, 「化学基礎」→「化基」, 「生物基礎」→「生基」,

「地学基礎」→「地基」

○ 外国語 → 外

「英語」→「英」, 「ドイツ語」→「独」, 「フランス語」→「仏」, 「中国語」→「中」,

「韓国語」→「韓」

2. 個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学Ⅲ」→「数Ⅲ」, 「数学A」→「数A」, 「数学B」→「数B」,

「物理基礎・物理」→「物基・物」, 「化学基礎・化学」→「化基・化」,

「生物基礎・生物」→「生基・生」, 「地学基礎・地学」→「地基・地」,

「コミュニケーション英語Ⅰ」→「コミⅠ」,

「コミュニケーション英語Ⅱ」→「コミⅡ」,

「コミュニケーション英語Ⅲ」→「コミⅢ」

3. 学校推薦型選抜は、次のように表記します。

「学校推薦型選抜Ⅰ」: 大学入学共通テストを課さない学校推薦型選抜

「学校推薦型選抜Ⅱ」: 大学入学共通テストを課す学校推薦型選抜

教育学部の改組計画について

改組の内容は、現時点で計画中的のものであり、文部科学省大学設置・学校法人審議会の審査結果等により、今後変更になる可能性があります。
 確定後の内容については、学生募集要項で必ず確認してください。

1. 概要

(1) 改組の目的

本学教育学部では、九州の中央に位置する総合大学・研究大学の教員養成部門として、また、九州地区で唯一、義務教育に必要とされる全ての教員養成機能（特別支援教育及び養護教育を含む）を有する教育学部として、他大学の教育学部にはない強みを生かし、新たな時代の教育の担い手となる優れた教員を養成することを目指し、令和4（2022）年度に改組を計画しています。

本学教育学部、大学院教育学研究科及び附属学校では、次代を見据えた一体的な改革に取り組んでいます。教育学部では、令和元（2019）年度末に教員免許取得を必須としない地域共生社会課程及び生涯スポーツ福祉課程を廃止し、全ての課程を教員養成に特化しました。大学院教育学研究科では、令和2（2020）年度に修士課程の学生募集を停止し、3コース（学校教育実践高度化コース、教科教育実践高度化コース、特別支援教育実践高度化コース）からなる教職大学院に一本化しました。附属学校では、令和3（2021）年度から、ガバナンス強化策として校園長を常勤化し、附属学校統括長及び同教育研究顧問を中心とする運営体制を導入しました。

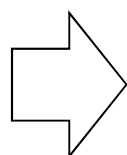
本学教育学部では、このような改革状況を踏まえ、教育学部・大学院教育学研究科・附属学校が一体となって教員養成・研修機能を一層強化するとともに、時代の要請に応え、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員を養成するための教育課程を充実・発展させることを目的として、以下に示すような改組を行います。

(2) 改組後の教育組織及び入学定員

現行の4課程（小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、特別支援教育教員養成課程、養護教諭養成課程）を1課程（「学校教育教員養成課程」）に統合するとともに入学定員を見直し、230名から220名に変更します。その上で、小学校教員養成及び中学校教員養成については、「初等・中等教育コース」へ移行させ、小・中一貫教育や小規模校での実技系の複数教科担当、特別支援学校での教科担当などの新たなニーズへ柔軟に対応できる体制を整えます。また、同コースのうち、実技系5教科（音楽、美術、保健体育、技術、家庭）については、実技系専攻として大括りし、時代の要請に応え、新たな価値を創出する教科・領域横断的な教育プロジェクトの推進体制を整備します。また、特別支援教育教員養成及び養護教諭養成については、それぞれ「特別支援教育コース」及び「養護教育コース」に移行させ、1課程の下で「初等・中等教育コース」との連携を一層強固なものとし、多様な専門性を持つ教職員の協働によって支えられるチーム学校の実現に資する教員養成を行います。

[令和3年度までの入学定員（人）]

教育学部	小学校教員養成課程	110
	中学校教員養成課程	70
	特別支援教育教員養成課程	20
	養護教諭養成課程	30
合計		230



[令和4年度からの入学定員（人）]

教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース	220
		特別支援教育コース	
		養護教育コース	
合計		220	

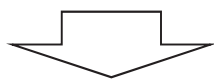
2. 募集人員等

改組後は、一般選抜（前期日程）、学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）及び私費外国人留学生選抜により学生募集を行います。（改組前と変更ありません。）

入学定員や各選抜における募集人員は以下のとおりです。

[改組前：令和3年度入試まで]

学部	課程・専攻		入学定員	募集人員（人）			
				前期日程	特別選抜		
					一般選抜	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅱ （大学入学共通テストを課す）	私費外国人留学生入試
教育学部	小学校教員養成課程		110	110	80	30	各課程・専攻若干名
	中学校教員養成課程	国語	70	7	7	—	
		社会		7	7	—	
		数学		10	10	—	
		理科		10	5	5	
		音楽		6	6	—	
		美術		6	6	—	
		保健体育		6	6	—	
		技術		6	4	2	
		家庭		6	4	2	
		外国語（英語）		6	6	—	
	計	70	61	9			
	特別支援教育教員養成課程		20	20	14	6	
	養護教諭養成課程		30	30	22	8	
計		230	230	177	53		



[改組後：令和4年度入試以降]

学部	課程・コース・専攻		入学定員	募集人員（人）					
				前期日程	特別選抜				
					一般選抜	学校推薦型選抜 学校推薦型選抜Ⅱ （大学入学共通テストを課す）	私費外国人留学生選抜		
教育学部	初等・中等教育コース	小学校専攻	220	110	80	30	各コース・専攻若干名		
		国語専攻		7	7	—			
		社会専攻		7	7	—			
		数学専攻		10	10	—			
		理科専攻		10	5	5			
		英語専攻		6	6	—			
		実技系専攻		音楽	20	10		10	(3人程度)
				美術					(1人程度)
				保健体育					(3人程度)
				技術					(1人程度)
	家庭		(2人程度)						
	計	170	125	45					
	特別支援教育コース		20	20	14	6			
	養護教育コース		30	30	22	8			
計		220	220	161	59				

3. 入学者選抜の変更内容等

(1) 一般選抜（前期日程）

①各コース・専攻における実施教科・科目等について

初等・中等教育コースの各専攻，特別支援教育コース及び養護教育コースにおいて，入学者選抜を実施します。**[40～43 ページ参照]**

初等・中等教育コースの各専攻，特別支援教育コースにおいては，第3志望まで出願を認めます。ただし，実技系専攻（音楽・美術・保健体育・技術・家庭）内での相互志望は認めません。養護教育コースは，他のコース・専攻と併せて志望することはできません。

[志望不可の組み合わせ例]

小学校専攻，実技系専攻（音楽），実技系専攻（美術）

※実技系専攻内で複数志望は認めません。

②実技系専攻について

実技系専攻（音楽・美術・保健体育・技術・家庭）においては，教科毎の募集人員は設定せず，全体で10人とします。

また，令和3年度入試まで実施していた音楽・美術・保健体育の実技検査を廃止し，個別学力検査（国語，数学，外国語の中から2科目（3科目解答可））を課します。

したがって，実技系専攻における入学者の選抜は，他の専攻と同様に大学入学共通テスト・個別学力検査等の成績を中心に，調査書の内容等を総合的に判定して行います。

(2) 学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

①小学校専攻について

小学校専攻における募集人員30人について，従前の推薦枠（「一般枠」と称します。）に加えて，新たに，「地域枠」及び「理数枠」を設定します。

学校推薦型選抜Ⅱ	募集人員（人）	区分	募集人員内訳（人）
小学校専攻	30	一般枠	10
		地域枠	10
		理数枠	10

学校推薦型選抜Ⅱの小学校専攻において，「地域枠」を第1志望として，「一般枠」を第2志望とすることを認めます。また，「理数枠」を第1志望として，「一般枠」を第2志望とすることを認めます。

第1志望及び第2志望の組み合わせの可否は以下の表のとおりです。

組み合わせの可否	第1志望	第2志望
○（認める）	地域枠	一般枠
○（認める）	理数枠	一般枠
×（認めない）	一般枠	地域枠または理数枠
×（認めない）	地域枠（または理数枠）	理数枠（または地域枠）

「一般枠」並びに「地域枠」及び「理数枠」の詳細は59～62ページを参照してください。

区 分	主な出願資格要件
一般枠	将来、小学校教員となることを強く希望し、高等学校までの基礎的知識・技能（基礎学力）を有しており、人物・能力及び適性等を兼ね備えていること。
地域枠	熊本県内の高等学校から募集する。将来、熊本県採用小学校教員として教職に就くことを強く希望しており、熊本県内の過疎が進む地域においても情熱をもって勤務できること。さらに、高等学校までの基礎的知識・技能（基礎学力）を有しており、人物・能力及び適性等を兼ね備えていること。
理数枠	将来、小学校教員の中でも、教科担任制における算数・理科の担当となることを強く希望し、高等学校までの基礎的知識・技能（基礎学力）を有しており、人物・能力及び適性等を兼ね備えていること。

※ 配点等の詳細は、「学生募集要項」で確認してください。

②実技系専攻について

実技系専攻（音楽・美術・保健体育・技術・家庭）の各教科で合わせて10人募集し、各教科の募集人員の目安は下表のとおりとします。各教科の募集人員の内訳は目安であり、教科によっては合格者数が増減することがあります。

学校推薦型選抜Ⅱ	募集人員（人）	区 分	募集人員内訳の目安
実技系専攻	10	音 楽	3人程度
		美 術	1人程度
		保健体育	3人程度
		技 術	1人程度
		家 庭	2人程度

音楽・美術・保健体育においては、実技検査を課します。

実技系専攻への出願要件等については、65ページを参照してください。

(3) 私費外国人留学生選抜

各コース・専攻において、日本留学試験を課し、日本留学試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績・書類等審査を総合して合格者を決定します。

志望方法や本学が実施する個別学力検査の実施教科・科目等は、一般選抜（前期日程）に準ずるものとします。

なお、各コース・専攻における募集人員は、若干名です。

1. 令和4年度入学者選抜の主な変更点

○教育学部の改組に伴う入学者選抜方法等の変更については、1~4ページを確認してください。

○入試区分の名称

入試区分の名称を以下のとおり変更します。

- ・帰国子女入試→帰国生徒選抜
- ・社会人入試→社会人選抜
- ・私費外国人留学生入試→私費外国人留学生選抜

○募集人員の変更

【文学部コミュニケーション情報学科】

一般選抜（後期日程）を廃止し、以下のとおり募集人員を変更します。

令和3年度(令和2年度実施) 入学者選抜募集人員				
学部・学科		入試区分		募集人員 (人)
文学部	コミュニケーション情報学科	一般選抜	前期日程	<u>18</u>
			後期日程	<u>3</u>
		学校推薦型選抜Ⅰ (大学入学共通テストを課さない)		<u>4</u>



令和4年度(令和3年度実施) 入学者選抜募集人員				
学部・学科		入試区分		募集人員 (人)
文学部	コミュニケーション情報学科	一般選抜	前期日程	<u>20</u>
			後期日程	<u>0</u>
		学校推薦型選抜Ⅰ (大学入学共通テストを課さない)		<u>5</u>

【医学部医学科】

学校推薦型選抜Ⅱに「熊本みらい医療枠」を新設し、以下のとおり募集人員を変更します。

令和3年度(令和2年度実施) 入学者選抜募集人員				
学部・学科		入試区分		募集人員 (人)
医学部	医学科	一般選抜 (前期日程)		<u>90</u>
		学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)	一般枠	<u>15</u>
			地域枠	<u>5</u>



令和4年度(令和3年度実施) 入学者選抜募集人員				
学部・学科		入試区分		募集人員 (人)
医学部	医学科	一般選抜 (前期日程)		<u>87</u>
		学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)	一般枠	<u>5</u>
			<u>熊本みらい医療枠</u>	<u>10</u>
			地域枠	<u>8</u>

【薬学部薬学科】

学校推薦型選抜Ⅱ及び一般選抜（前期日程）において、募集人員を変更します。また、学校推薦型選抜Ⅱの推薦人数は、従来、薬学科においては、一つの学校から1人、創薬・生命薬科学科においては、一つの学校から2人以内（ただし、スーパーグローバルハイスクール及びスーパーサイエンスハイスクールに指定（出願時）されている学校は、3人以内）としていたものを、両学科とも1校から3人までとします。

令和3年度(令和2年度実施) 入学者選抜募集人員				令和4年度(令和3年度実施) 入学者選抜募集人員			
学部・学科		入試区分	募集人員 (人)	学部・学科		入試区分	募集人員 (人)
薬学部	薬学科	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)	<u>10</u>	薬学部	薬学科	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを課す)	<u>15</u>
		一般選抜 (前期日程)	<u>45</u>			一般選抜 (前期日程)	<u>40</u>

○実施教科・科目等

【文学部】

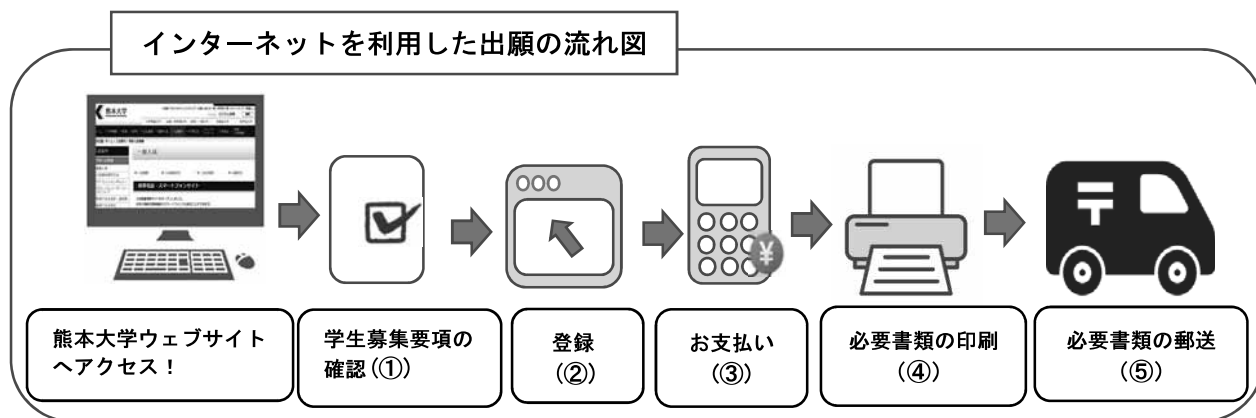
総合型選抜において、口述審査を廃止します。

2. インターネット出願

本学では、学部入試において、インターネットを利用した出願方法を導入しています。

(インターネット出願に関する情報は、本学ウェブサイト (<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>) において随時お知らせしますので確認してください。)

なお、学生募集要項は、本学ウェブサイトから電子ファイル (PDF 形式) をダウンロードしてください。ウェブサイトへの掲載時期等については、85 ページを参照してください。



① 学生募集要項の確認

本学ウェブサイトの「入試案内」→「学部入試情報」に掲載している学生募集要項をダウンロードし、出願要件や手続期間・方法等を確認してください。

② インターネットによる出願情報の登録

本学ウェブサイトの「インターネット出願登録システム」にアクセスし、出願に必要な情報を入力の上、登録に誤りがないか確認してください。

また、登録完了後にスマートフォンやデジタルカメラで撮影した顔写真データをアップロードしてください。

③ 入学検定料のお支払い

「インターネット出願登録システム」で選択した方法により、入学検定料をお支払いください。

④ 必要書類の印刷

出願確認票等で提出する必要がある書類を「インターネット出願登録システム」から印刷してください。(印刷する書類の他に準備に時間を要する書類もありますので、事前に学生募集要項で確認してください。)

⑤ 必要書類の郵送

提出する必要がある書類等を封筒に入れ、指定された出願期間内に必着するよう郵送することにより出願完了となります。

※ 詳細な入力方法等については、本学ウェブサイトのインターネット出願ガイダンス又は各学生募集要項をご確認ください。

3. アドミッション・ポリシー

アドミッション・ポリシー

熊本大学では次のような人を求めます。

- ・主体的な学びを通して高い教養と専門性を身に付け、人類社会の発展に貢献したいと思う人
- ・多様な文化や価値観を寛容に受け入れ、理性的判断に基づく対話ができる人
- ・新しい課題に意欲的に取り組み、理性ある行動ができる人
- ・グローバルな視野を持ちつつ、地域社会や世界が抱える課題の解決に貢献する意欲を持つ人

(1) 各学部学科・課程のアドミッション・ポリシー

文学部

I 求める学生像

文学部では次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学部の授業を受けることができる学力を有する人
2. 人間・社会のあり方、歴史社会のあり方、人間の言語・文化のあり方、情報コミュニケーションのあり方、現代社会の課題解決に関心が高い人
3. 専門的知識の習得に意欲を持ち、習得した知識・能力を将来の進路に活かそうとする意欲が高い人

<総合人間学科>

総合人間学科では、文学部が求める学生像を踏まえ次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学科の授業を受けることができる学力を有する人
とくに現代社会、倫理、地理、国語、外国語の学力に優れた人
2. 人間や人間関係への関心と探求心を持ち、人間に関わる問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人
3. 現代社会のかかえる諸問題や日本及び世界各地の社会や文化に関心を持ち、それらを自分で分析する力をつけたいと考えている人
4. 地域社会や地域文化に関心を持ち、それらがかかえる問題に実際に取り組んでいきたいと考えている人

<歴史学科>

歴史学科では、文学部が求める学生像を踏まえ次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学科の授業を受けることができる学力を有する人
とくに日本史、世界史、現代社会、国語、外国語の学力に優れた人
2. 歴史を学ぶことを通じて、人間や人間社会の本質と可能性を探究し、新しい時代と社会を切り開いていこうとする意欲を持った人
3. 国際交流や国際協力等の実践的活動に関心を持ち、歴史という長期的視点から、異文化社会の本質を理解したいと考えている人
4. 史料解読や遺跡発掘調査といった高度の技能を身につけ、より高い専門性を持って、文化財行政や歴史教育に携りたいと考えている人

<文学科>

文学科では、文学部が求める学生像を踏まえ次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学科の授業を受けることができる学力を有する人
とくに国語や外国語の学力に優れた人
2. 日本を含むいろいろな国の言語、文学、文化に強い関心を持ち、それらを学ぶことを通じて人類の文化や現代社会に対する理解を深めたい人
3. 英語をはじめとする外国語の運用能力と異文化を正しく理解する能力を身につけ、国際的な舞台で活動したい人
4. 言語、文学、文化に対する幅広い知識と的確な分析・表現能力を活かし、教育・研究に従事したい人

<コミュニケーション情報学科>

コミュニケーション情報学科では、文学部の求める学生像を踏まえ次のような人を求めます。

1. これまでに幅広く学習に取り組み、本学科の授業を受けることができる学力を有する人
とくに英語や情報の学力に優れた人
そうした能力やスキルを高め、卒業後に地域社会や国際社会に貢献することへの関心が高い人
2. 理論だけでなく、自らの体験を通して、新聞・放送・広告といったマスメディア、インターネットに代表される情報技術のしくみと運用など、コミュニケーションと情報に関するさまざまな事象について考えたい人
3. オーラルコミュニケーションを中心に、英語によるディスカッションやディベート等に対応できる高いレベルの実践的英語運用能力を習得したい人

※ 総合型選抜（グローバルリーダーコース）に関するアドミッション・ポリシーについては、26 ページに掲載しています。

II 入学者選抜の基本方針

文学部では、アドミッション・ポリシーに適合する人材を選抜するために、一般選抜及び特別選抜（学校推薦型選抜Ⅰ，総合型選抜（グローバルリーダーコース），私費外国人留学生選抜）を実施し、多様な人材を積極的に受け入れることを目指しています。

III 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」については、大学入学共通テストを課し、高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を評価するとともに、個別学力検査では、小論文、国語及び外国語を課し、入学後の学修により密接に関わる教科・科目についてより深い知識と論理的な思考力及び表現力を総合的に評価します。また、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、調査書により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

2. 後期日程

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」については、大学入学共通テストを課し、高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を評価するとともに、個別学力検査では、小論文を課し、入学後の学修により密接に関わる教科・科目についてより深い知識と論理的な思考力及び表現力を総合的に評価します。また、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、調査書により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

【特別選抜】

3. 学校推薦型選抜 I

「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については，出願書類による審査，小論文及び面接を課し，学力・能力，勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し，それらの結果から入学者を選抜します。

4. 総合型選抜（グローバルリーダーコース）

「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については，出願書類による審査，英語による面接，ペーパーインタビュー及び論述審査を課し，表現力，英語運用力，コミュニケーション能力，リーダーシップ，思考力及び理解力を総合的に評価し，それらの結果から入学者を選抜します。

5. 私費外国人留学生選抜

「知識・技能」，「思考力・判断力・表現力等の能力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については，日本学生支援機構が実施する日本留学試験，小論文及び面接を課し，本学入学後の学修に必要な基礎的知識及び日本語能力を評価するとともに，論理的な思考力，表現力，勉学意欲及び志望動機を総合的に評価し，それらの結果から入学者を選抜します。

IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	学習意欲	探究心, 分 析力, 各学 科の指定 する事項 への関心	英語運 用能力
前期日程	◎	◎	○	◎	◎	◎
後期日程	◎	◎	○	◎	◎	◎
総合型選抜	○	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜 I	○	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人留学生 選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎

教育学部の「アドミッション・ポリシー」は、改組に伴い、現時点で計画中のものであり、今後、変更する可能性があります。

教育学部

<学校教育教員養成課程>

I 求める学生像

教育学部では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした教員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 教員を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

<初等・中等教育コース>

(小学校専攻)

初等・中等教育コース（小学校専攻）では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした小学校教員の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 小学校教員等を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

(教科に関する専攻)

初等・中等教育コース（教科に関する専攻）では、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした小・中学校教員等の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 小・中学校教員等を目指す強い意志と情熱を持ち、教育に関わる諸問題解決に真摯で意欲的な取り組みができる人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

<特別支援教育コース>

特別支援教育コースでは、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした特別支援教育の指導者の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 特別支援学校や小・中学校等において、特別な支援を必要とする子どもの教育を担う

- 教員を目指す強い意志と情熱を持ち、特別支援教育への関心と意欲を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技術を活用して問題を解決できる能力を持つ人
 3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
 4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
 5. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

＜養護教育コース＞

養護教育コースでは、広い視野と深い教養をもった豊かな人間性を基盤とした養護教諭の養成のため、必要な基礎的・専門的な知識・技術を修得させ、併せて主体的な課題探究能力を育成することを目的としています。このことを踏まえ、次のような人を広く求めます。

1. 養護教諭を目指す強い意志と情熱を持ち、子どもの心身の発達、健康課題、健康管理、健康教育に関心を有する人
2. 自ら学ぼうとする学習意欲があり、高等学校までの教科（例えば国語・数学・外国語等）の基礎的知識・技能を活用して問題を解決できる能力を持つ人
3. 子どもの教育と社会的活動に幅広い興味と関心を有する人
4. 必要なコミュニケーション能力と協調性を備えている人
5. 主体性を持って、多様な人々と協働して学ぶ態度を有する人

II 入学者選抜の基本方針

教育学部では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜初等・中等教育コース＞

（小学校専攻）

初等・中等教育コース（小学校専攻）では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

（教科に関する専攻）

初等・中等教育コース（教科に関する専攻）では、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜特別支援教育コース＞

特別支援教育コースでは、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、多様な学生を評価できる入試を提供します。

＜養護教育コース＞

養護教育コースでは、大学入学までに身につけておくことが期待される資質・能力として、心身の健康教育を中心とする子どもの教育に対する幅広い関心と情熱、論理的思考力、コミュニケーション能力を重視しています。また、以上の学生を選抜するための基本方針として、

多様な学生を評価できる入試を提供します。

Ⅲ 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

大学入学共通テストを課すとともに、個別学力検査等で各コース・専攻に応じて、国語、数学、外国語、実技、面接等のうちから必要な科目を課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を主体として、評価・選抜を行います。なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

【特別選抜】

2. 学校推薦型選抜Ⅱ

大学入学共通テストを課し、高等学校までの教科の基礎的知識・技能を評価するとともに、調査書や推薦書等を参考にしながら、各コース・専攻の特性を踏まえた面接等を実施し、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を主体として、評価・選抜を行います。

なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

3. 私費外国人留学生選抜

日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課すとともに、個別学力検査等で各コース・専攻に応じて、国語、数学、外国語、実技、面接等のうちから必要な科目を課し、各教科の基礎的知識・技能と、論理的思考力・判断力・表現力等及び教職への意欲を主体として、評価・選抜を行います。なお、面接においては、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度についても評価します。

Ⅳ 各選抜で特に重視するポイント (◎：特に大きい比重, ○：大きい比重)

評価観点		学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)			
		知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	教員を目指す意志, 教育に関わる問題解決への意欲	学習意欲, 問題を解決できる能力	教育と社会的活動への興味・関心	コミュニケーション能力, 協調性
前期日程	学校教育教員養成課程(養護教育コース)	◎	◎	○	○	◎	○	○
	学校教育教員養成課程(上記以外のコース)	◎	◎	○	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜Ⅱ		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人留学生選抜		◎	◎	○	◎	◎	◎	◎

法学部

<法学科>

I 求める学生像

法学部は、次のような能力・資質をもった人を求めています。

1. 法学・政治学・経済学を学ぶ上で必要となる中等教育についての幅広い基礎学力をもっている人
2. 他者・社会・公共への関心をもち、他人の異なった意見に謙虚に耳を傾ける人
3. 自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、率直に議論・対話できる人
4. 公正・公平を追求する心、地域的および国際的な感覚をもっている人
5. 社会や公共、とりわけ自らが生まれ育ち又は生活する地域社会における諸問題に対して、広範な知見の収集、他者との議論や対話を通じて解決策の提示を行う意欲のある人

法学部では幅広い基礎学力に関して、以下のように考えています。

熊本大学法学部は、法的ないし政策的に「考える力」・「表現する力」・「議論する力」、法と政策の双方向から現実の社会に生起する問題に対応しうる基礎的能力、法的な考え方や政策的な考え方の基本を理解した上で、法的思考や政策的思考の社会的な役割と限界を認識する力、幅広い視野と総合的判断力をもって法的ないし政策的な考え方それ自体を批判的に認識する能力の育成を教育目標としています。法学部では、そのために必要な基礎学力（知識・技能）と、それを発展させることのできる思考力、判断力、表現力、そして、法学・政治学・経済学について主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度が求められます。さらに、アドミッション・ポリシーに示した能力と資質を備えていることが強く期待されます。

※ 総合型選抜（グローバルリーダーコース）に関するアドミッション・ポリシーについては、27 ページに掲載しています。

II 入学者選抜の基本方針

法学部では、上記に掲げた能力・資質を備えているかについて、各選抜により「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体性・多様性・協働性」を判定します。

III 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程・後期日程

大学入学共通テストを利用し総合的な「知識・技能」を判定します。そして、個別学力検査により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。「主体性・多様性・協働性」は書類審査により判定します。

【特別選抜】

2. 総合型選抜（グローバルリーダーコース）

第1次選抜となる出願書類で「主体性・多様性・協働性」を判定し、第2次選抜となる英語による面接、ペーパーインタビュー、口述審査により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

3. 学校推薦型選抜Ⅰ（ア）、（イ）

出願書類により「主体性・多様性・協働性」を判定し、小論文・個別面接により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

4. 帰国生徒選抜

出願書類により「主体性・多様性・協働性」を判定し、個別面接により「知識・技能」と「思考力・判断力・表現力」をより深く判定します。

5. 私費外国人留学生選抜

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、併せて、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性・多様性・協働性」を判定します。

Ⅳ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	公正・公平 を追求する 心をもつて いる人	地域的及び 国際的な感 覚をもつて いる人	諸問題に対し て解決策の提 示を行う意欲 のある人
前期日程	◎	◎	○	○	○	○
後期日程	◎	◎	○	○	○	○
総合型選抜	○	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜 Ⅰ（ア）、（イ）	○	◎	○	◎	◎	◎
帰国生徒選抜	○	◎	○	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	○	◎	○	◎	◎	◎

理学部

<理学科>

Ⅰ 求める学生像

理学部では数学と理科の各分野について幅広い興味と理解を有し、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジでき、多角的な視点から忍耐強く真理の探究ができる次のような人を求めています。

1. 物事の本質を見極めたいという強い意志を持った人
2. 論理的思考ができる人
3. 豊かな感性と洞察力を有する人
4. 野外調査や長時間に及ぶ実験等に対し、忍耐強く取り組める人
5. 広い視野をもち、応用力、実践力のある人
6. わが国の理学研究の発展に貢献したいという意志をもった人
7. 複数の学問にまたがる学問領域にも失敗を恐れず果敢に挑戦できる人
8. 国際的に活躍する意欲のある人

※ 総合型選抜（グローバルリーダーコース）に関するアドミッション・ポリシーについては、27～28 ページに掲載しています。

理学部への入学に際して求められる学力

数学

数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B（「数列」および「ベクトル」）について、個々の項目の内容をよく理解し、知識と技能を十分身につけておくこと。項目間のつながりを意識し、数学的思考方法を習得しておくこと。また、数学のみならず理科においても、数学的に考察して処理する能力を身につけておくこと。

理科

物理、化学、生物、地学から2科目以上を習得しておくこと。

事物や自然現象についての観察や実験などを行い、自然や科学に対する関心を高め、探究する能力と態度を身につけておくこと。基本的な概念や原理・法則を理解して、科学的な自然観を養っておくこと。

Ⅱ 入学者選抜の基本方針

理学部の入学試験では、上に記載した「入学に際して求められる学力」を基本とし、数学と理科についての幅広い興味や理解、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジする熱意を評価します。また、「Ⅳ 各選抜で特に重視するポイント」に示すように、各選抜において評価の比重が異なります。

Ⅲ 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程・後期日程

基本として上記の「入学に際して求められる学力」を持っていることを評価します。前期日程、後期日程共に、大学入学共通テストを利用して高等学校教育課程の教科・科目に関する総合的な学力について、「知識・技能」を中心に判定するとともに、個別学力検査では、入学後の学修により密接にかかわる教科・科目について「思考力・判断力・表現力」に重きを置いて学力を判定します。「主体性、多様性、協働性」については、調査書により判定し、選抜毎に異なる比重のもとにこれらを総合して合格者を決定します。

【特別選抜】

2. 総合型選抜（グローバルリーダーコース）

熊本大学グローバルリーダーコースのアドミッション・ポリシーに示された人材像に基づき、英語運用能力、主体性、多様性、協働性等を評価するための考査、及び数学と理科について、「知識・技能」および「思考力・判断力・表現力」に基づく理解力、論理展開力、表現力等を評価するための考査を行い、総合して合格者を決定します。

3. 私費外国人留学生選抜

個別学力検査、面接及び日本学生支援機構が実施する日本留学試験を課します。個別学力検査では数学、理科と外国語の3教科を課し、基礎学力・論理的思考力等を、面接では志望動機、学習意欲及び日本語能力等を評価します。

IV 各選抜で特に重視するポイント (◎：特に大きい比重, ○：大きい比重)

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)			
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	論理的 思考力	科学的 探求心	応用力, 実践力	国際的情報収 集発信能力, 外国語能力
前期日程	◎	◎		◎		○	○
後期日程	◎	◎		◎		○	○
総合型選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎

※ 評価の観点の「求める人材像」の用語は、「I 求める学生像」の理学部が求める学生像を抽象化したものです。

医学部

熊本大学医学部では、医学・保健学（看護学・放射線技術科学・検査技術科学）の発展に寄与し、広く社会に貢献できる医療者・研究者・教育者を育成するために、豊かな人間性、優れた協調性、高い倫理観、十分な基礎学力、科学的探究心、国際的視野を持つ人を求めています。

<医学科>

I 求める学生像

熊本大学医学部医学科の使命

豊かな人間性と高い倫理観を持ち、医学およびその関連領域における社会的な使命を追求、達成しうる医師・医学者を育てる。

アドミッション・ポリシー

熊本大学医学部医学科の使命を達成するために、医学部医学科では、次のような人を求めています。

1. 病める人たちやその家族の気持ちを理解できる人
2. チーム医療の中心的役割を果たすための優れた協調性を持つ人
3. 地域医療に関心を持ち、地域住民の健康増進に貢献する意欲を持つ人
4. 科学的探究心が旺盛で、国際的視野で医科学研究を展開する意欲に溢れる人
5. 社会に対する幅広い視野を有し、地域や国際社会における保健医療や福祉に深い関心を持つ人
6. 日々進歩する医学や医療の最新知識を吸収できる基礎学力を持ち、生涯にわたって自己学習を継続できる人

II 入学者選抜の基本方針

医学部医学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）、論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。

(医学科への入学までに身につけてほしいこと)

受験生の多様性に合わせて、大学入学共通テスト及び個別学力検査では物理・化学・生物から2科目選択となっていますが、入学後、医学科の様々な専門科目の基礎として、高等学校で学ぶ「生物・生物基礎」は重要な科目です。生物学の教科書はバランス良く構成されており、最新の生命現象についても平易に解説されていますので、幅広く学んでおく必要があります。

また、教科の基礎学力だけでなく、論理的な文章を書くための国語力、グローバルでグローバルな医療の世界での共有言語である英語の素養を十分に身につけ、国際的な広い視野とコミュニケーション能力を備えていることも重要です。

Ⅲ 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

【特別選抜】

2. 学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については、推薦書、調査書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

3. 私費外国人留学生選抜

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	チーム医療に 必要とされる コミュニケーション能力・ 協調性	地域医療 への関心 ・貢献	医学研究への関 心・持続 的な学習 意欲
前期日程	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（一般枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（熊本み らい医療枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選 抜Ⅱ（地域枠）	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	○	○	○

<保健学科>

I 求める学生像

保健学（看護学，放射線技術科学，検査技術科学）の発展を担い，広く社会に貢献できる資質の高い医療者・研究者・教育者を育成するために，保健学科では次のような人を求めています。

1. 看護職（看護師，保健師，助産師）並びに診療放射線技師，臨床検査技師という職業に魅力を感じ，専門分野において地域貢献するとともに，国際的な広い視野で物事を考え，活躍する意欲と熱意のある人
2. 人間に対する尊厳の念を持ち，多様な価値観を受け入れる寛容さと優れた協調性を備えた人間性豊かな人で，医療における高い倫理観とマナーを育ていける資質を持った人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解した上で，国語，外国語とともに2科目以上の理科（生物，化学，物理）において優れた学力を有する人
4. 高等学校までに自らの目標に基づいて取り組んだ経験やクラブ活動あるいは生徒会活動，ボランティア活動等の経験を有し，様々な社会環境を受け入れることができる豊かな人間性を持った人
5. 専門分野の知識や技術に興味・関心を持って学び，実験や臨地実習においても真摯な態度で自らの課題を設定して問題解決し，新しい分野にも積極的に取り組んでいくフロンティア精神を持った人
6. 協調性に富み，チーム医療の一員としてお互いの仕事を尊重しつつ協同的に働き，専門分野における役割・機能の責務を果たし，指導的役割を担える資質を有する人
7. 科学的探求心と積極的学習意欲を備え，学部卒業後は専門職業人や教育者・研究者としての能力を高め，指導的立場に立って社会貢献しようという意欲のある人

II 入学者選抜の基本方針

医学部保健学科の入学試験では，高等学校までの教育課程を踏まえ，知識・技能（基礎学力）・思考力・判断力・表現力等を評価します。また，入学後のカリキュラムを考慮して，選抜にあたっては数学・理科科目を主とした論理的思考力や科学的探究心，英語科目による読解・表現のための外国語能力，国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力，医療従事者に必要な倫理観や協調性，社会貢献等への関心やその他学習意欲等を重視します。

Ⅲ 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

基礎学力に加え、数学・理科科目を主とした論理的思考能力や科学的探求心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語能力を主とした理解力及び構成的論述能力を主体として、評価・選抜を行います。そのため、大学入学共通テスト及び個別学力検査を課します。

【特別選抜】

2. 学校推薦型選抜Ⅱ

基礎学力に加え、保健学科を志望した動機、科学的・知的探究心、柔軟な思考力、保健学に対する熱意と適性、高等学校における活動状況、ボランティア等の社会貢献、その他学習意欲を主体として、評価・選抜を行います。そのため、大学入学共通テスト及び面接試験を課し、書面審査では、調査書を評価します。

3. 社会人選抜

英語科目による読解・表現のための基礎的外国語能力、小論文による理解力、基礎的学力、全体的構成力、表現力、面接による保健学科を志望した動機、医療・看護全般に関する興味と学習意欲、ボランティア等の社会貢献を主体として、評価・選抜を行います。

そのため、英語試験、小論文試験及び面接試験を課し、書面審査では、調査書を評価します。

4. 私費外国人留学生選抜

基礎学力と日本語能力に加え、数学・理科科目を主とした論理的思考能力や科学的探求心、英語科目による読解・表現のための外国語能力、国語科目を主とした理解力及び構成的論述能力、さらに面接による志望動機、保健学に対する熱意と適性、学習意欲を主体として、評価・選抜を行います。

そのため、日本留学試験、個別学力検査及び面接試験を課します。

Ⅳ 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)	
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	専門職業人としての基礎学力	専門職業人としての適性
前期日程	◎	○		◎	
学校推薦型選抜Ⅱ	◎	○	○	◎	○
社会人選抜	○	○	○	○	○
私費外国人留学生選抜	◎	○	○	◎	○

薬学部

I 求める学生像

薬学部では、“薬学は医薬を通して人類の健康に貢献する総合科学である”との理念のもと、医薬品の創製・生産・管理、環境・保健衛生及び薬剤師の職務等に関わる基礎知識を習得させ、生命科学を基礎とする高度な創薬・育薬研究能力と倫理観を備えた創造性豊かな人材を育成することを目指しています。将来の薬学を担う人材を育成するため、本学部では次のような人を求めています。

- ・ “くすり”に関わる職業に魅力を感じ、自らその仕事に携わりたいという希望や意欲を有する人
- ・ 困難を克服する精神力や生命に対する倫理観、マナーを育んでいける人
- ・ 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で、化学、物理、生物の一つあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人
- ・ 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての情報科学や外国語能力の向上のための努力を持続できる人
- ・ 高等学校までにクラブ活動、生徒会活動およびボランティア活動など様々な活動に参加したり、あるいは自らの目標や考えの基に何かに取り組んだり、趣味を楽しんだりした経験を有する人
- ・ 学部卒業後は、薬学の様々な領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人

<薬学科>

薬学部の理念・目標に基づき臨床に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、薬学科では次のような人を求めています。

1. “薬剤師”という職業に魅力を感じ、卒業後は医療や臨床薬学研究など様々な薬学領域で指導的立場に立って社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 薬剤師として患者様の気持ちや考えを理解できるように人間愛や倫理観、協調性を育んでいける人

<創薬・生命薬科学科>

薬学部の理念・目標に基づき創薬や育薬に関わる薬学を担う人材を育成するため、薬学部の方針に加え、創薬・生命薬科学科では次のような人を求めています。

1. “研究”や“開発”に魅力を感じ、卒業後は創薬・育薬や生命薬科学を通して社会に貢献しようという意欲を有する人
2. 研究者、開発者としての倫理観や困難を克服する精神力と体力を育んでいける人

II 入学者選抜の基本方針

薬学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を踏まえ、基礎的知識（基礎学力）論理的思考力・判断力・表現力等を評価します。また、入学後のカリキュラムを考慮して、高等学校においては、理科（物理・生物のいずれか及び化学）、数学、外国語（英語）、国語、地理歴史・公民を修得していることを望みます。

III 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力等の能力」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する基礎的・総合的な学力・能力を、個別学力検査により、入学後の学習により密接にかかわる教科・科目についてより深

く学力・能力を判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価し、それらの結果から入学者を選抜します。

【特別選抜】

2. 学校推薦型選抜Ⅱ

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な基礎学力を判定します。また、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については推薦書、調査書、志望理由書及び面接により判定し、それらの判定結果から入学者を選抜します。

3. 私費外国人留学生選抜

個別学力検査、面接を課し、書面審査では日本学生支援機構が実施する日本留学試験を評価します。個別学力検査では数学、理科の2教科を課し、基礎学力・論理的思考力等を、面接では志望動機、学習意欲及び日本語能力等を評価します。

IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	“くすり”に関 わる職業に魅力 を感じ、自らそ の仕事に携わり たいという希望 や意欲を有する	困難を克服 する精神力 や生命に対 する倫理観, マナーを育 んでいける	情報収集, 情報 発信, コミュニ ケーションの 手段としての 情報科学や外 国語能力の向 上のための努 力を持続でき る
入試区分						
前期日程	◎	◎	○	◎	◎	◎
学校推薦型 選抜Ⅱ	◎	◎	◎	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎

工学部

I 求める学生像

工学部は、優れた資質や能力、高度な専門性を備えた技術者及び研究者を養成するとともに、高度な科学技術の提供により人類の福祉と文化の進展、自然との共生に寄与します。あわせて、工学研究の推進や先端科学技術の開発によって工学の進歩、地域・産業界の発展に貢献することを目指しています。このため、工学部では次のような人を求めます。

1. 明確な目標を持って主体的に考え、自ら行動できる人
2. 工学を学習するのに必要な基礎学力（特に、数学、理科）を持っている人
3. 社会性やコミュニケーション能力を備えている人
4. 人類の幸福・福祉や自然との共生に関心を持っている人
5. グローバル社会で活躍する意欲を持っている人
6. ものづくりに関心を持っている人

＜土木建築学科＞

土木建築学科では、自然環境の保全、社会基盤の安全・安心、上質で快適な都市環境を築くために土木・建築にわたる専門知識を備え、自然と共生し持続可能な社会を構築する能力を有する人材を育成することを目指しています。

以上のような観点から、本学科は次のような人を求めています。

1. 環境と共生する社会の構築、安全で魅力的な街をつくるためのまちづくりや地域防災、美しく快適な建築や都市環境を創造するための技術やデザインに対して深い興味を持ち、それらを実現するための知識や技術を修得しようとする意欲あふれる人
2. 高い倫理観をもって、将来は人間生活と社会の向上のために尽力しようとする強い意志をもつ人
3. 好奇心、探求心、向学心をもって、多様な人々と協働して課題に取り組むための協調性を育み、論理的な思考力をもって自ら考え、行動できる人
4. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、数学や理科に加えて、コミュニケーション手段としての情報リテラシーや外国語能力の向上、ものづくりの基盤となる創造力や芸術的素養を高めるための努力を持続できる人

＜機械数理工学科＞

機械数理工学科は、ものづくりの基幹技術である機械工学、高度なシステム技術及び必要な数理工学を組み合わせる広範な問題解決に活かせるグローバルな視野を持つ技術者、研究者を目指す次のような人を求めています。

1. 人間の幸福や人間と環境の融和に対して問題意識を持ち、新時代のもの作りに強い意欲を持つ人
2. 国際的な視野と優れた表現力やコミュニケーション能力を身につけ、リーダーシップと行動力を発揮する技術者・研究者を目指す人
3. 課題に対して問題点を明確にし、計画的に問題解決を目指すことができる人
4. 幅広い教養の上に機械工学と数理工学の専門知識を身につけ、それらの実社会への応用に興味を持ち、総合的な視点から広く社会に貢献しようと考えている人
5. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、その上で特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において特に優れた力を有する人

＜情報電気工学科＞

情報電気工学科では、情報・電気・電子分野における相互の関連性ならびに人間や環境との関わりを総合的に理解して、人類の福祉に供することのできる技術者、研究者を養成するため、次のような人を求めます。

1. 情報・電気・電子分野に関する基礎的理論や技術・技能に関心を持ち、積極的かつ自発的な学習・研究意欲を有している人
2. 工学的な課題解決能力を身につけ、豊かな好奇心と創造性をもって、高度情報社会をリードし、社会に貢献しようと考えている人
3. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学のいずれかあるいは複数の科目において優れた理解力と応用力を有する人

＜材料・応用化学科＞

材料・応用化学科では、物理と化学をベースとして、原子・分子レベルから物質や生命を深く理解することで、人間社会と自然環境が調和しながら発展していくことを目指して、環境、資源、エネルギーなどの課題を生命化学、物質化学、材料（マテリアル）科学の立場から解決することのできる工学技術者・研究者の養成を目標とします。

そのために次のような人材を求めます。

1. 生命化学、物質化学、材料科学に関する“研究”や“開発”に魅力を感じ、将来、それらに関連する仕事に携わりたいという希望や意欲を持った人

2. 高等学校までの履修科目の基礎事項を理解し、特に数学、物理、化学、生物の複数の科目において優れた理解力と応用力を持った人
3. 情報収集、情報発信、コミュニケーションの手段としての外国語能力の向上の努力を続けることが可能で、幅広い教養を持ち国際的に活躍できる工学技術者・研究者となる意欲を持った人

※ 総合型選抜（グローバルリーダーコース）に関するアドミッション・ポリシーについては、28 ページに掲載しています。

II 入学者選抜の基本方針

工学部の入学試験ではアドミッション・ポリシーにふさわしい人材を選抜するために、一般選抜の他に特別選抜として総合型選抜（グローバルリーダーコース）、学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜を実施しています。本学部の入試では、大学入学共通テスト、個別学力検査、調査書、面接及び小論文などを組み合わせて入学志願者の能力や資質を総合的に評価します。

III 選抜方法

【一般選抜】

1. 前期日程

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を、個別学力検査により、「思考力・判断力・表現力」を総合的に判定します。また「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」については調査書により評価します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

2. 後期日程

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。個別学力検査では、面接または小論文を課し、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を総合的に判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

【特別選抜】

3. 総合型選抜（グローバルリーダーコース）

出願書類、英語による面接、ペーパーインタビューにより、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。また、口述審査により「知識・技能」および入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

4. 学校推薦型選抜Ⅱ（ア）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して高等学校の教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

5. 学校推薦型選抜Ⅱ（イ）

「知識・技能」については、大学入学共通テストを利用して職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科における教育課程の教科・科目に関する総合的な学力を判定します。面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

6. 帰国生徒選抜

個別学力検査により、「知識・技能」および入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力を判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

7. 私費外国人留学生選抜

「知識・技能」については、日本留学試験を利用してこれまでの教育課程の教科・科目及び日本語に関する総合的な学力を、個別学力検査により、入学後の学習とより密接にかかわる教科・科目について学力をより深く判定します。また、面接では、「思考力・判断力・表現力」及び「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を判定します。以上の判定結果を総合して入学者を選抜します。

IV 各選抜で特に重視するポイント（◎：特に大きい比重，○：大きい比重）

評価観点 入試区分	学力の3要素			求める人材像 (アドミッション・ポリシー)		
	知識・技能 (基礎学力)	思考力, 判断力, 表現力	主体性, 多様性, 協働性	人類の幸福・福祉, 自然との共生に関心をも っている人	グローバル社 会で活躍する 意欲をもっ ている人	ものづくりに 関心をも っている人
前期日程	◎	◎	○	○	○	○
後期日程	◎	◎	○	◎	○	◎
総合型選抜	◎	◎	◎	◎	◎	◎
学校推薦型選抜 II (ア)	◎	◎	○	◎	○	◎
学校推薦型選抜 II (イ)	◎	◎	○	◎	○	◎
帰国生徒選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎
私費外国人 留学生選抜	◎	◎	○	◎	◎	◎

(2) グローバルリーダーコース（文学部，法学部，理学部，工学部）のアドミッション・ポリシー

求める学生像

グローバルリーダーコースでは，広く世界に目を向け，自ら主体的に学び，本質を見極める力を育ててきた人を受け入れ，多様な価値観，文化の違いを理解できる豊かな教養と国際感覚・国際対話力を有するとともに，地域に根ざし，グローバルな環境で活躍する意欲と資質を持つ人を育てます。そのために

1. 国際化に対応する幅広い教養を身につけたい人
2. 国際交流及び国際的なビジネスに携わることに関心のある人
3. 国際化社会を牽引する強い胆力（精神力）を身につけたい人
4. 高度な専門性を国際社会で展開させたい人
5. 地域に根ざし，グローバルに活躍する意欲と資質を持つ人を積極的に受け入れます。

文学部

I 文学部が目指すもの

旧制第五高等学校の伝統を踏まえ，グローバル社会を支え・導く上で必要になる判断力と行動力を具えた人物の育成を目指します。すなわち，異なる文化や言語そして歴史に関する深い教養と，背景の異なりを越えた相互理解を可能にする多言語運用能力を身につけ，現代世界の多層多様な現実を前にして怯むことのない人物です。

II 文学部が求める人物像

1. グローバル社会において重要な役割を担う際に不可欠な判断力と行動力の獲得を望む人
2. 二つの力の基盤となる，①異文化と歴史に関する豊かな教養，②コミュニケーションの基礎となる日本語と英語の高度な運用能力，③コミュニケーションの視野を広げる諸外国語の標準的な運用能力，以上の獲得を望む人
3. 社会における自分の立ち位置と責務を自覚し，その責務を果たすための努力を惜しまない人

III 文学部への入学に際して求められる資質

高等学校等における授業その他の活動を通して涵養された自身の感受性と価値観を大切にしつつ，関心の対象を拡大する知的好奇心と意欲も同時に持ち合わせる人物が望まれます。自分自身の問題意識を掘り下げる努力と，その問題意識を包み込む世界の諸問題に目を向ける想像力が，大学における修学の両輪となるためです。

法学部

I 法学部が目指すもの

本学部は、地方中核大学の法学部として、情報化・国際化・高齢化などが進む 21 世紀において、地域社会・国際社会に貢献できる個性ある人物養成を目指しています。そのために、本学部は、少人数教育を重視するとともに、学生の主体的・積極的な学習を大切にするカリキュラムを提供しています。

II 法学部が求める人物像

本学部は、自分の頭で柔軟かつ論理的にものを考え、他者と率直に議論・対話できるようになりたいと思っている人を求めています。したがって、とくに本学部のグローバルリーダーコースの学生には、公正・公平を追求する心、地域的および国際的な感覚をもつことを望む者を求めています。

III 法学部への入学に際して求められる資質

まず、本学部のグローバルリーダーコースの学生になるためには、法学・政治学・経済学を学び、議論する上で必要となる語学力や幅広い基礎学力をもっていることが要求されます。

また、高等学校等における授業その他の活動を通じて涵養された他国や異文化の価値観、国際社会、国際秩序への関心を背景に、多様な価値や意見を尊重しつつそれらを理解しようと努めている人であることも重要です。

理学部

I 理学部が目指すもの

理学部は次のような人材の育成を目指しています。

1. 自然科学に関して広くバランスのとれた知識や思考法および実験・観察の技能を身につけた有能な人材
2. 国際社会における新しいさまざまな課題に積極的に立ち向かうことのできる人材
3. 理学のスペシャリストをめざし、学修意欲の高い人材

II 理学部が求める人物像

グローバルリーダーコースの求める学生像に加えて、理学部では数学と理科の各分野について幅広い興味と理解を有し、自然科学の諸課題に対し意欲的にチャレンジでき、多角的な視点から忍耐強く真理の探究ができる次のような人を求めています。

1. 物事の本質を見極めたいという強い意志を持った人
2. 論理的思考ができる人
3. 豊かな感性と洞察力を有する人
4. 野外調査や長時間に及ぶ実験等に対し、忍耐強く取り組める人
5. 広い視野をもち、応用力、実践力のある人
6. わが国の理学研究の発展に貢献したいという意志をもった人
7. 複数の学問にまたがる学問領域にも失敗を恐れず果敢に挑戦できる人

Ⅲ 理学部への入学に際して求められる資質

理学部では、論理展開力、総合的な課題解決能力、表現力、英語の基本的運用力に加えて、基本的な概念や原理・法則を理解して、科学的な自然観を養っておくことを求めます。数学では個々の単元の内容をよく理解し、知識と技能を十分身につけておくこと、および、単元間のつながりを意識し数学的思考方法を習得しておくことを希望します。理科では事物や自然現象についての観察や実験などを行い、自然や科学に対する関心を高め、探究する能力と態度を身につけておくことを希望します。（※）

※数学

数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学B（「数列」および「ベクトル」）を習得しておくこと。

理科

物理，化学，生物，地学から2科目以上を習得しておくこと。

工学部

I 工学部が目指すもの

工学部のグローバルリーダーコースでは、専門分野に対する知識だけでなく、技術者・研究者としての倫理観と同時に、多様な価値観や文化の違いを理解できる豊かな教養と国際感覚・国際対話力を有し、グローバルに活躍する技術者・研究者を育成します。

II 工学部が求める人物像

1. 人類の幸福・福祉や自然との共生などの全世界的な課題に関心を持ち、これらの課題解決に技術者・研究者として取り組む意欲を持っている人
2. 国際的な研究・開発プロジェクトやビジネスに携わる意欲のある人
3. 豊かな教養と高度な専門性を国際社会で発揮し、グローバルに活躍する技術者・研究者となる意欲のある人

Ⅲ 工学部への入学に際して求められる資質

豊かな教養を身に付け、国際理解を深める意欲とコミュニケーション能力、工学の専門分野を学習するのに必要な基礎学力を有していることが求められます。（※）

また、知的好奇心や異なる価値観の人と協働するためのリーダーシップ力・チームワーク力を持ち合わせていることが望まれます。

※数学

数学Ⅰ，数学Ⅱ，数学Ⅲ，数学A，数学Bを習得しておくこと。

理科

物理分野（物理基礎，物理），化学分野（化学基礎，化学），生物分野（生物基礎，生物）から2分野以上を習得しておくこと。

4. 入学者選抜概要

(1) 募集人員

学 部	学 科・課 程・専 攻	入学定員	募 集 人 員 (人)									
			一 般 選 抜		特 別 選 抜							
			前 期 日 程	後 期 日 程	総合型選抜 (グローバル リーダー コース)	学校推薦型選抜		帰国生徒 選抜	社会人 選抜	私費外国 人留学生 選抜		
		学校推薦 型選抜Ⅰ (大学入学 共通テスト を課さない)	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テストを 課す)									
文 学 部	総合人間学科	55	55	38	8		9				各学科 若干名	
	歴史学科	35	35	24	7		4					
	文学科	50	50	35	5	10	5					
	コミュニケーション情報学科	30	30	20	—		5					
	計	170	170	117	20	10	23					
教育学部	学校 教育 教員 養成 課程 初等・ 中等 教育 コース	小学校専攻		110	80				30			若干名
		国語専攻		7	7							
		社会専攻		7	7							
		数学専攻		10	10							
		理科専攻		10	5				5			
		英語専攻		6	6							
		実技系専攻										
		音楽							(3人程度)			
		美術							(1人程度)			
		保健体育		20	10			10	(3人程度)			
		技術							(1人程度)			
家庭							(2人程度)					
計		170	125				45					
特別支援教育コース		20	14				6					
養護教育コース		30	22				8					
計	220	220	161				59					
法 学 部	法学科	210	210	145	25	10	30		若干名		若干名	
理 学 部	理学科	200	200	150	40	10					若干名	
医 学 部	医学科	110	※110	87				※23			各学科 若干名	
	保健 学 科	看護学専攻		70	50				18			2
		放射線技術科学専攻	144	37	28				9			
		検査技術科学専攻		37	28				9			
		計	254	254	193				59			2
薬 学 部	薬学科	55	55	40				15			各学科 若干名	
	創薬・生命薬科学科	35	35	25				10				
	計	90	90	65				25				
工 学 部	土木建築学科	124	124	82	11			26			各学科 若干名	
	機械数理工学科	109	109	73	10	20		21				
	情報電気工学科	149	149	100	14			30				
	材料・応用化学科	131	131	80	12			34				
	計	513	513	335	47	20		111				
合 計		1,657	1,657	1,166	132	50	53	254		2		

(備考) 1. 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの国語専攻，社会専攻，数学専攻，英語専攻は，一般選抜（前期日程）のみで募集する。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの実技系専攻における一般選抜（前期日程）は，音楽，美術，保健体育，技術，家庭を統合して募集する。なお，学校推薦型選抜Ⅱ募集人員における（ ）内人数は，それぞれの合格者数の目安を示す。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースの小学校専攻における学校推薦型選抜Ⅱは，一般枠，地域枠，理数枠を設定し，募集人員はそれぞれ10人とする。

教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースにおける実技系専攻（技術）の学校推薦型選抜Ⅱは，職業教育（工業・農業系）を主とする専門高校（学科）又は職業教育（工業・農業系）を主とする総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜の募集人員を示す。

2. 医学部医学科の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には，熊本みらい医療枠（熊本県出身等の卒業見込み者を対象とした学校推薦型選抜）の募集人員（10人），地域枠（熊本県出身等の卒業見込み者及び卒業者を対象とした学校推薦型選抜）の募集人員（8人）を含む。
3. 工学部の学校推薦型選抜Ⅱ募集人員には，職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の出身者を対象とした学校推薦型選抜の募集人員（若干名）を含む。（学校推薦型選抜Ⅱ（イ）と称する。）
4. 総合型選抜，学校推薦型選抜及び社会人選抜の入学手続完了者が募集人員に満たない場合（合格者が募集人員に満たなかった場合も含む）は，その不足する人員を前期日程の募集人員にそれぞれ加える。
5. 総合型選抜（グローバルリーダーコース）については，学部単位での募集とする。

※ 医学部医学科の募集人員について

医学部医学科では、本来、入学定員（募集人員）が105人のところ、令和4年度（2022年度）入試における入学定員（募集人員）は110人（一般選抜（前期日程）：87人、学校推薦型選抜Ⅱ：23人（一般枠：5人、熊本みらい医療枠：10人、地域枠：8人））となっています。これは、熊本県内の地域医療に志のある学生の入学を推進し、地域等における医師不足を解消することを目的として、令和2・3年度に引き続き、令和4年度においても入学定員5人の臨時定員を維持することを計画しているためです。

今後、文部科学省大学設置・学校法人審議会での審議を経て、臨時定員の維持が認められた場合に、令和4年度入試における入学定員は110人となり、本表の募集人員にて入学者選抜を実施する予定です。

なお、本件については、内容が確定次第、本学ウェブサイトで情報を更新していきますので、随時確認するようにしてください。（<https://www.kumamoto-u.ac.jp/nyuushi/gakubunyushi> 参照）

◎ 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コースにおける実技系専攻の募集について

一般選抜（前期日程）における実技系専攻は、音楽、美術、保健体育、技術、家庭を1専攻として統合し選抜を実施します。実技系専攻の志願者は、出願時に上記から1つを選択して出願するものとし、実技系専攻内で相互志望は認めません。

また、学校推薦型選抜Ⅱでは、実技系専攻として募集人員を設定しますが、音楽、美術、保健体育、技術、家庭で個別に選抜を実施し、募集人員欄に示す（ ）内の人数を合格者数の目安とします。

◎ 法学部法学科のコース所属について

法学部法学科の一般選抜合格による入学者は、1年次において「法学・公共政策学コース」に所属します。入学後のコース変更は可能ですが、その際は入学後の成績に基づく選考が行われます。学校推薦型選抜合格による入学者のコース所属は、57～58ページをご参照ください。

（<http://www.law.kumamoto-u.ac.jp/curriculum/> 参照）

◎ 工学部の教育プログラムについて

工学部は4学科で学生を募集し、学科単位で選抜を行いますが（総合型選抜を除く）、入学者は2年次進級の際にさらに学科毎に3つの教育プログラムに分かれて所属します。各教育プログラムの受け入れ可能な人数には制約があり、教育プログラムへの配属は希望と1年次の成績に基づいて決定されます。同一学科内であっても、配属される教育プログラムによって取得可能な資格等に違いがありますので注意してください。（<https://www.eng.kumamoto-u.ac.jp/department/> 参照）

(2) 出 願 資 格

次の1)～3)のいずれかに該当する者で、かつ、志望する学部・学科・課程・専攻が指定する令和4年度大学入学共通テストの教科・科目（指定する教科・科目以上を受験した者を含む）を受験した者とします。

ただし、特別選抜（総合型選抜、学校推薦型選抜、帰国生徒選抜、社会人選抜及び私費外国人留学生選抜）については、別に定める出願要件（52～79ページ参照）とします。

- 1) 高等学校又は中等教育学校を卒業した者及び令和4年3月までに卒業見込みの者
- 2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び令和4年3月までに修了見込みの者（※1）
※1 特別支援学校の高等部又は高等専門学校3年次を修了した者（見込みの者）が該当します。
- 3) 学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条の規定により、高等学校を卒業し

た者と同等以上の学力があると認められる者及び令和4年3月31日までにこれに該当する見込みの者（次のア～カに該当する者）

- ア. 外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- イ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ウ. 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- エ. 文部科学大臣の指定した者
- オ. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）で、18歳に達したもの
- カ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの（※2）

※2 上記出願資格のカ.により出願する場合は、個別の出願資格審査を行います。

詳細は、熊本大学学生支援部入試課（096-342-2148）にお問い合わせください。

期 限 令和3年8月31日（火）（必着、郵送に限る）まで

ただし、大学入学共通テスト出願の際に、他大学の個別の入学資格審査により出願資格の認定を受けて出願した者で、本学の個別学力検査に出願する場合は、令和4年1月20日（木）（必着、郵送に限る）までとします。

(3) 志 望 方 法

1) 一般選抜

各学部の志望方法は、次のとおりです。

学 部 等		前 期 日 程	後 期 日 程
文 学 部		4学科（総合人間学科，歴史学科，文学科，コミュニケーション情報学科）の中から1学科を志望してください。第2志望は認めません。	3学科（総合人間学科，歴史学科，文学科）の中から1学科を志望してください。第2志望は認めません。
教 育 学 部	学 校 教 育 教 員 養 成 課 程 初等・中等教育コース 特別支援教育コース	初等・中等教育コース（7専攻）及び特別支援教育コースの中から3つまで志望することができます。 なお、 <u>実技系専攻を志望する場合は、音楽，美術，保健体育，技術及び家庭のいずれか1つを志望してください。</u>	後期日程は実施しません。
	養護教育コース	他のコースと併せて志望することはできません。	
法 学 部		法学科を志望してください。	
理 学 部		理学科を志望してください。	

医 学 部	医 学 科	医学科を志望してください。	後期日程は実施しません。
	保健学科	3 専攻（看護学専攻，放射線技術科学専攻，検査技術科学専攻）の中から 1 専攻を志望してください。第 2 志望は認めません。	後期日程は実施しません。
薬 学 部		薬学科，創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。第 2 志望は認めません。	後期日程は実施しません。
工 学 部		4 学科（土木建築学科，機械数理工学科，情報電気工学科，材料・応用化学科）の中から第 2 志望まで志望できます。	4 学科（土木建築学科，機械数理工学科，情報電気工学科，材料・応用化学科）の中から 1 学科を志望してください。第 2 志望は認めません。

2) 総合型選抜

各学部の志望方法は，52 ページを参照してください。

3) 帰国生徒選抜

各学部の志望方法は，次のとおりです。

学 部	志 望 方 法
法 学 部	法学科を志望してください。
工 学 部	4 学科（土木建築学科，機械数理工学科，情報電気工学科，材料・応用化学科）の中から 1 学科を志望してください。第 2 志望は認めません。

4) 社会人選抜

志望方法は，次のとおりです。

学 部	志 望 方 法
医学部保健学科	看護学専攻を志望してください。

5) 私費外国人留学生選抜

各学部の志望方法は，79 ページを参照してください。

(4) 推 薦 方 法

学校推薦型選抜 I・II

国公立大学（※独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の学校推薦型選抜についての推薦は，受験生の属する出身学校長（高等学校長等）がこれを行い，一人の受験生について一つの年度における推薦は，大学入学共通テストを課すもの及びこれを課さないものを含めて，一つの大学・学部の学校推薦型選抜募集単位（学科・課程・専攻等）に限られています。

したがって，本学の学校推薦型選抜に出願した者は，他の国公立大学が実施する学校推薦型選抜に出願することはできません。

※公立大学協会ウェブサイト (<http://www.kodaikyo.org/nyushi>) 参照

5. 入学者選抜実施日程

大学入学共通テスト		試験日	本試験: 令和4年1月15日(土)・16日(日) 追試験: 令和4年1月29日(土)・30日(日)				
区分	学部・学科・課程	学生募集要項発表	出願期間	個別学力検査等	合格者発表	入学手続期間	
一般選抜	前期日程 文学部 教育学部 法学部 理学部 医学部 薬学部 工学部	11月中旬	1月24日(月) ～ 2月2日(水) 2月4日(金)	2月25日(金) 教育学部, 医学部医学科 及び保健学科検査技術 科学専攻は 2月25日(金)・26日(土)	3月8日(火)	合格通知受領後 ～ 3月15日(火)	
	後期日程 文学部 〔総合人間学科・歴史学科・ 文科学科〕 法学部 理学部 工学部			3月12日(土)			3月20日(日)
総合型選抜	グローバル リーダーコース 文学部 法学部 理学部 工学部	7月中旬	9月3日(金) ～ 9月9日(木)	10月9日(土)・10日(日) 文学部及び法学部は 10月9日(土)	11月1日(月)	合格通知受領後 ～ 11月9日(火)	
学校推薦型選抜	学校推薦型選抜Ⅰ (大学入学共通テスト を課さない)	文学部 法学部	9月下旬	11月1日(月) ～ 11月8日(月)	11月27日(土)	12月8日(水)	2月15日(火) ～ 2月16日(水)
	学校推薦型選抜Ⅱ (大学入学共通テスト を課す)	教育学部 〔学校教育教員養成課程初 等・中等教育コースの国語・ 社会・数学・英語専攻を除 く〕 医学部 薬学部 工学部	11月中旬	1月17日(月) ～ 1月21日(金)	2月5日(土)	2月9日(水) 2月10日(木)	2月17日(木) ～ 2月18日(金)
帰国生徒選抜	法学部 工学部	11月中旬	1月24日(月) ～ 2月2日(水) 2月4日(金)	2月25日(金)	3月8日(火)	合格通知受領後 ～ 3月15日(火)	
社会人選抜	医学部 〔保健学科 (看護学専攻)〕	6月上旬	7月14日(水) ～ 7月20日(火)	8月27日(金)	9月9日(木)	2月15日(火) ～ 2月16日(水)	
私費外国人 留学生選抜	文学部 教育学部 法学部 理学部 医学部 薬学部 工学部	11月中旬	1月24日(月) ～ 2月2日(水) 2月4日(金)	2月25日(金) 教育学部は 2月25日(金)・26日(土)	3月8日(火)	合格通知受領後 ～ 3月18日(金)	
一般選抜	追試験 文学部 教育学部 法学部 理学部 医学部 薬学部 工学部	11月中旬 一般選抜(前 期日程・後期 日程)の学生 募集要項に 掲載	/	3月22日(火)	3月26日(土)	合格通知受領後 ～ 3月30日(水)	

6. 入学者選抜方法等

(一般選抜)

入学者の選抜は、大学入学共通テスト、個別学力検査等の成績及び調査書の内容等を総合的に判定して行います。

〔前期日程〕

学部・学科名	個別学力検査等								個別 学 力 検 査 等 の 日 程	備 考 (欠員補充の 方法等)	
	個別 学 力 検 査 を 課 す る	実技検査等				2段階選抜					
		実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る	主として、 調査書の内 容と大学入 学共通テス トの成績に より第1段 階選抜を行 う者につい て必要等 を 行 う	第1段階 の選抜に よる合格 者数	募 集 人 員 に 対 す る 倍 率			そ の 他
文学部	○	×	×	○	×	×	×	×	令和4年 2月25日	追加合格（た だし、追加 合格を実施し て、なお欠員 がある場合に は、欠員補充 第2次募集を 行うことがあ る。）	
教育学部 学校教員養成課程 初等・中等教育コース	小学校専攻								令和4年 2月25日 ・26日		
	国語専攻										
	社会専攻										
	数学専攻										
	理科専攻										
	英語専攻										
	実技系専攻	音楽	○	×	○	×	×	×			×
		美術									
		保健体育									
		技術									
家庭											
特別支援教育コース											
養護教育コース											
法学部	○	×	×	×	×	×	×	令和4年 2月25日			
理学部	○	×	×	×	×	×	×	令和4年 2月25日			
医学部	医学科	○	×	○	×	×	○	約 4 倍	令和4年 2月25日 ・26日		
	保健 学 科	看護学専攻			×				令和4年 2月25日		
		放射線技術科学専攻	○	×		×	×	×	×	令和4年 2月25日 ・26日	
	検査技術科学専攻			○							
薬学部	薬学科	○	×	×	×	×	×	×	令和4年 2月25日		
	創薬・生命薬科学科										
工学部	土木建築学科								令和4年 2月25日		
	機械数理工学科	○	×	×	×	×	×	×			
	情報電気工学科										
	材料・応用化学科										

〔後期日程〕

選抜方法等 学部・学科名		個別学力検査等							個別 学 力 検 査 等 の 日 程	備 考 (欠員補充 の方法等)	
		個別 学力 検査 を 課 す る	実技検査等			2段階選抜					
			実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、入学共通テストの内容と大学入試の第1段階より選抜を行い、その合格者について必要に応じて更なる検査を行う	第1段階の選抜による合格者数			募集人員に対する倍率
文学部	総合人間学科									令和4年 3月12日	追加合格（ただし、追加合格を実施して、なお欠員がある場合には、欠員補充第2次募集を行うことがある。）
	歴史学科	×	×	×	○	×	×	×	×		
	文学科										
法学部	×	×	×	○	×	×	×	×	×		
理学部	○	×	×	×	×	×	×	×	×		
工学部	土木建築学科			×	○						
	機械数理工学科	×	×			×	×	×	×		
	情報電気工学科			○	×						
	材料・応用化学科										

(特別選抜)

【総合型選抜（グローバルリーダーコース）】

学部名	総合型選抜(グローバルリーダーコース)										備考
	入学定員の一部について、個別学力検査を免除し、書類審査、面接(英語による)、ペーパーインタビュー、口述審査及び論述審査を主な資料として判定する										
	共通 個別 学力 検査 を 課 す	テ 個 別 学 力 検 査 及 び 大 学 入 学 共 通	2段階選抜		実 技 検 査 等					募 集 人 員	
書 類 審 査 を 行 う			(第 一 段 階 選 抜 に よ る 合 格 者 数 に 対 す る 倍 率)	面 接 (英 語 に よ る)を 行 う	ペ ー パ ー イ ン タ ビ ュ ー を 行 う	口 述 審 査 を 行 う	論 述 審 査 を 行 う	そ の 他			
文学部	×	○	○	約2倍	○	○	×	○	×	10人	
法学部	×	○	○	約2倍	○	○	○	×	×	10人	
理学部	×	○	○	約2倍	○	○	○	○	×	10人	
工学部	×	○	○	約2倍	○	○	○	×	×	20人	

〔学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ，帰国生徒選抜，社会人選抜〕

選抜方法等 学部・学科名			学校推薦型選抜										国 生 徒 人	社 会 考 備				
			入学定員の一部について，出身学校長の推薦に基づき，個別学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する															
			学 共 通 テ ス ト を 課 す る	個 別 学 力 検 査 を 免 除 す る	2 段 階 選 抜 書 類 審 査 を 行 う （ 第 一 段 階 選 抜 に よ る 合 格 者 数 （ 募 集 人 員 に 対 す る 倍 率 ）	実 技 検 査 等				そ の 他		募 集 人 員						
						実 技 検 査 を 課 す る	面 接 を 行 う	小 論 文 を 課 す る	外 国 語 に お け る リ ス ニ ン グ テ ス ト を 課 す る	そ の 他								
文学部	総合人間学科		Ⅰ	×	○	×	×	×	○	○	×	×	9人	×	×			
	歴史学科			4人														
	文学科			5人														
	コミュニケーション情報学科			5人														
教育学部	学校教育教員養成課程	初等・中等教育コース	小学校専攻	Ⅱ	一般枠									10人	×	×		
					地域枠									10人				
					理数枠									10人				
		実技系専攻	Ⅱ	音楽	○	×	×	×	○	○	×	×	×	10人			(3人程度)	
				美術													(1人程度)	
				保健体育													(3人程度)	
				技術													(1人程度)	
		家庭												(2人程度)				
		特別支援教育コース												6人				
		養護教育コース												8人				
法学部			Ⅰ	(ア)	×	○	○	約2倍	×	○	○	×	×	20人	○	×		
				(イ)													10人	
医学部	医学科			Ⅱ	一般枠										5人	×	×	
					熊本	○	×	×	×	×	○	×	×	×	10人			
					みらい													
					医療枠													8人
	保健学科	看護学専攻	Ⅱ											18人		○		
	放射線技術科学専攻	Ⅱ	○	×	×	×	×	○	×	×	×		9人	×	×			
	検査技術科学専攻	Ⅱ											9人					
薬学部	薬学科		Ⅱ	○	×	×	×	×	○	×	×	×	15人	×	×			
	創薬・生命薬科学科			10人														
工学部	土木建築学科		Ⅱ	(ア)										26人	○	×		
				(イ)										(若干名)				
	機械数理工学科		Ⅱ	(ア)										21人				
				(イ)										(若干名)				
	情報電気工学科		Ⅱ	(ア)	○	×	×	×	×	○	×	×	×	30人				
				(イ)													(若干名)	
	材料・応用化学科		Ⅱ	(ア)										34人				
(イ)														(若干名)				

- 注) 1. 「Ⅰ」は，「学校推薦型選抜Ⅰ」(大学入学共通テストを課さない推薦)を示し，「Ⅱ」は，「学校推薦型選抜Ⅱ」(大学入学共通テストを課す推薦)を示す。
 2. 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コース実技系専攻における()内の人数は，合格者数の目安を示す。
 3. 教育学部学校教育教員養成課程初等・中等教育コース実技系専攻(技術)は，職業教育(工業・農業系)を主とする専門高校(学科)又は職業教育(工業・農業系)を主とする総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜の選抜方法等及び募集人員を示す。
 4. 工学部各学科の(イ)は，職業教育を主とする専門高校(学科)及び総合学科の出身者を対象とする学校推薦型選抜の選抜方法等及び募集人員を示す。

7. 一般選抜

入学選抜の実施教科・科目等

大学入学共通テストの利用教科・科目の成績は令和4年度大学入学共通テストの成績に限りません。

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目等		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	点配
総合人間 学科	前期 2月25日	国語……1 世B、日B、地理Bから1又は2 } から2 現代文、倫、政経、倫・政経から1 } 数I・数A……1 } 2 数II・数B、簿、情報から1 } 物理、化学、生基、地基から2又は 物、化、生、地から1	国語総合・現代文B・古典B コミュニケーションⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ、 独、仏、中から1 小論文（論理的思考力と表現力をみる。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
	後期 3月12日	英、独、仏、中、韓から1 〔5教科又は6教科7科目〕又は〔5教科又は6教科8科目〕 *物基、化基、生基、地基については、2科目受験する ことで「理科1科目」受験とする。	小論文（人間、社会、地域に関する諸問題を扱った文章を題材として設問し、読解力と論理的思考力及び自分の考えを伝える表現力をみる。出題の一部は英語の文章とする。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
歴史学科	前期 2月25日		国語総合・現代文B・古典B コミュニケーションⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ、 独、仏、中から1 小論文（論理的思考力と表現力をみる。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
	後期 3月12日		小論文（歴史、社会、文化に関する諸問題を扱った文章・資料を題材として、世界史Bもしくは日本史Bに関する理解度、読解力・論理的思考力及び表現力をみる。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
文学部 文学科	前期 2月25日		国語総合・現代文B・古典B コミュニケーションⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ、 独、仏、中から1 小論文（論理的思考力と表現力をみる。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
	後期 3月12日		小論文（人間、社会、自然をめぐむ諸問題を扱った文章を題材として設問し、読解力、論理的思考力及び自分の考えを伝える表現力等をみる。出題の一部は英語の文章とする。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
コミュニケーション 情報 報学科	前期 2月25日		国語総合・現代文B・古典B コミュニケーションⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ、 独、仏、中から1 小論文（論理的思考力と表現力をみる。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450
	後期 3月12日		小論文（人間、社会、文化に関する諸問題を扱った文章を題材として設問し、読解力、論理的思考力及び自分の考えを伝える表現力等をみる。出題の一部は英語の文章とする。）	大学入学 共通テスト	100	*50/100		*50	100	50	100					450

学部・学科名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
小学校専攻	前期 2月25日・26日	国語	国語……1 } から1 世B、日B、地理Bから1又は2 } 又は2 現社、倫、政経、倫・政経から1 } 教I・教A、……1 } 教II・教B、……、情報から1 } 2	国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から2 (3教科解答可)	100 *150 *100/250	*50/100 *150 *50/100		*50 *150 *50	100 *150 *100/250	*50/100 *50/100 *50/100	100 *150 *100/250				450 360	
		地歴	物基、化基、生基、地基、 } から1又は2 物、化、生、地、 } 英、独、仏、中、韓から1 } [5教科又は6教科7科目] 又は [5教科又は6教科8科目]	国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (3教科解答可)	100 150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150	100 *150			450 360	
	公民	*地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。なお、物基、化基、生基、地基については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。 ただし、『学校教育職員養成課程初等・中等教育コースから1科目及び、理科の「物基、化基、生基、地基から2科目」「物」「化」「生」「地」の5つの選択肢から2つを受験すること。』	国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から2 (3教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150	100 *150			450 360		
	数学		国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から2 (3教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150	100 *150			450 360		
社会専攻	前期 2月25日・26日	国語		国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から2 (3教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
		外国		国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
初等・中等教育コース 学校教育職員養成課程 教育学部	前期 2月25日・26日	数		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
		理		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
理科専攻	前期 2月25日・26日	数		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
		外国		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
英語専攻	前期 2月25日・26日	英		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
		外国		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
実技系専攻 (音楽、美術、保健体育、技術、家庭)	前期 2月25日・26日	英		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		
		外国		数I・数II・教A・教B 国語総合・現代文B・古典B 教I・教II・教A・教B コミI・コミII・コミIII・ 英語表現I・英語表現II } から1 (2教科解答可)	100 *150	*50/100		*50 *150		*50/100 *50/100	100 *150			450 360		

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科		科目名等		試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点 合計
		教科等	科目名等	2段階 選抜												
特別支援 教育コース	前期 2月25日 ・26日	国語・……1	国語・……1	国語総合・現代文B・古典B	国語総合・現代文B・古典B	大学入学 共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450
		地理 公民	世B, 日B, 地理Bから1又は2 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1	から1又は2 から1又は2	教I・教II・教A・教B・ コミニ・コミニII・コミニIII・ 英語表現I・英語表現II	から2 (教科解答可)	個別学力検査	*150		*150		*150				60
学校 教育 課程	前期 2月25日 ・26日	英, 独, 仏, 中, 韓から1	英, 独, 仏, 中, 韓から1	教I・教II・教A・教B	教I・教II・教A・教B	計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	*100/250				810
		外	(5教科又は6教科7科目) 又は (5教科又は6教科8科目) * 地理と公民から1科目以上, 理科から1科目以上とし, これらの教科の中から3科目受験すること かお, 物基, 化基, 生基, 地基, 地生, 地物, 地生, 地物, 化, 生, 地 験すること。理科1科目受験とする。中等教育コース ただし, 学校教育教員養成課程併等・中等教育コース 『理科専攻』志望者については, 地理と公民から1科 目及び, 理科の「物基, 化基, 生基, 地基, 地生, 地物, 地生, 地物, 化, 生, 地」の5つの選択肢から2つ を受験すること。	から1 (2教科解答可)	大学入学 共通テスト	100	*50/100	*50	100	*50/100	100				450	
養護教育 コース	前期 2月25日 ・26日			英語表現I・英語表現II	英語表現I・英語表現II	個別学力検査	*150			150		*150			60	360
				面接	面接	計	*100/250	*50/100	*50	*100/250	*50/100	*100/250				810

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの 利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選択	試験の区分	国語	歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配 点 計
法学部 法学科	前期 2月25日	国語……1 世B、日B、地理B } から2 倫・政経 公民	数Ⅰ・数A……1 } 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2	国 外	国語総合・現代文B・古典B コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・ 英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ	大学入学 共通テスト	100	*50/100	*50	100	50	100	100				450
	後期 3月12日	理 外	物基、化基、生基、地基から2又は 物、化、生、地から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科又は6教科7科目) 又は (5教科又は6教科8科目) *物基、化基、生基、地基については、2科目受験する ことで「理科1科目」受験とする。	その他	小論文(社会に関する関心の度合い、理解 力、思考力及び表現力をみる。)	大学入学 共通テスト 個別学力検査	100 200	*50/100	*50	100 100	50 50	100 100	100 100	400			450 400
理学部 理学科	前期 2月25日	国語……1 世B、日B、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 公民	数Ⅰ・数A……1 } 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2	教 理 外	教Ⅰ・教Ⅱ、教Ⅲ、教A、教B 物基・物、化基・化、生基・生、 } から2 地基、地 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英 語表現Ⅱ	大学入学 共通テスト 個別学力検査	100	*50	*50	100	100	100	100				450
	後期 3月12日	理 外	物、化、生、地から2 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)	教 理	教Ⅰ・教Ⅱ、教Ⅲ、教A、教B 物基・物、化基・化、生基・生、 } から2 地基、地 ※上記2教科5科目の中から試験当日に、 任意の2科目を選択	大学入学 共通テスト 個別学力検査	100	*50	*50	100 100	100 100	100 100	200 200	200			550 300
医学部 医学科	前期 2月25日 ・26日	国語……1 世B、日B、地理B } から1 現社、倫、政経、倫・政経 公民	数Ⅰ・数A……1 } 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2	教 理 外	教Ⅰ・教Ⅱ、教Ⅲ、教A、教B 物基・物、化基・化、生基・生、 } から2 コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英 語表現Ⅱ その他 面接	大学入学 共通テスト 個別学力検査	100	*50	*50	50	100	100	100				400
		理 外	物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)	その他	計	計	100	*50	*50	250	300	300	300	200			850

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
医学部 保健学科	前期 2月25日 看護学専攻	国語……1 世B、日B、地理B 公民 現社、倫、政経、倫、政経 } から1 教I・教A……1 } 2 教II・教B、簿、情報から1 } 物、化、生から2 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)		国語総合・現代文B・古典B	100	*50	100	100	100	100	100	100	100	450
				数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から1 英語表現I・ 英語表現II	200		200	200	200	200	200	600		
	前期 2月25日 放射線技術 科学専攻		数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から1 英語表現I・ 英語表現II	100	*100	*100	200	200	200	100	100	100	700	
薬学部	前期 2月25日 検査技術科 学専攻	国語……1 世B、日B、地理B 公民 現社、倫、政経、倫、政経 } から1 教I・教A……1 } 2 教II・教B、簿、情報から1 } 物、生から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)		数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から2 英語表現I・ 英語表現II	100	*100	200	200	200	200	200	200	800	
				その他 面接	100	*100	*100	400	400	400	200	1,600		
	前期 2月25日 薬学科		数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から2	100	*50	*50	100	100	100	200	200	200	550	
薬学部	前期 2月25日 創薬・生命 薬科学科	国語……1 世B、日B、地理B 公民 現社、倫、政経、倫、政経 } から1 教I・教A……1 } 2 教II・教B、簿、情報から1 } 物、生から1 英、独、仏、中、韓から1 (5教科7科目)		数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から2	100	*50	100	100	100	100	100	100	550	
				計	100	*50	*50	400	400	400	200	1,150		
				数I・数II・数III・数A・数B 物、化、生、基・生から2	100	*50	100	100	100	100	100	100	550	
				計	100	*50	*50	400	400	400	400	200	1,150	

学部・学科等名	学力検査等の区分・日程	個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等												
		科目等	科目名等	2段階選抜	試験の区分	国語	地理	歴史	公民	数学	理科	外国語	小論文	実技	面接	配点合計
工学部	土木建築学科	国語	国語・…・1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 教I・教A・…・1 } 2 教II・教B, 簿, 情報から1 } 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)			大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100	100			450
						個別学力検査				200	200	150				550
		地理	教I・教II・教III・教A・教B 【物基・物】と 【化基・化, 生基・生】から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現I・ 英語表現II				大学入学共通テスト	100	*50	*50	300	300	250			1,000
							個別学力検査							300		300
		理外	その他 小論文(土木・建築分野に関連の深い問題についての意見や考え方を論述・図示させる。それにより、論理的な思考力, 表現力, 独創性及び専門分野に対する関心や意欲などをみる。)				大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200			900
							個別学力検査									300
	計					大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	300		1,200	
						個別学力検査										
	機械理工学科	前期 2月25日	国語	国語・…・1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 教I・教A・…・1 } 2 教II・教B, 簿, 情報から1 } 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)			大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100			450
							個別学力検査				200	200	150			
		後期 3月12日	地理	教I・教II・教III・教A・教B 【物基・物】と 【化基・化, 生基・生】から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現I・ 英語表現II				大学入学共通テスト	100	*50	*50	300	300	250		1,000
								個別学力検査							300	
計							大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	300	900	
							個別学力検査									
情報電気工学科	前期 2月25日	国語	国語・…・1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 教I・教A・…・1 } 2 教II・教B, 簿, 情報から1 } 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)			大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100			450	
						個別学力検査				200	200	150				550
	後期 3月12日	地理	教I・教II・教III・教A・教B 【物基・物】と 【化基・化, 生基・生】から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現I・ 英語表現II				大学入学共通テスト	100	*50	*50	300	300	250		1,000	
							個別学力検査							300		300
	計						大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	300	900	
							個別学力検査									
材料・応用化学科	前期 2月25日	国語	国語・…・1 世B, 日B, 地理B 現社, 倫, 政経, 倫・政経 } から1 教I・教A・…・1 } 2 教II・教B, 簿, 情報から1 } 物, 化, 生, 地から2 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (5教科7科目)			大学入学共通テスト	100	*50	*50	100	100	100			450	
						個別学力検査				200	200	150				550
	後期 3月12日	地理	教I・教II・教III・教A・教B 【物基・物】と 【化基・化, 生基・生】から1 コミI・コミII・コミIII・英語表現I・ 英語表現II				大学入学共通テスト	100	*50	*50	300	300	250		1,000	
							個別学力検査							300		300
	計						大学入学共通テスト	200	*100	*100	200	200	200	300	900	
							個別学力検査									

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (1) 「地歴」と「公民」及び「理科」について選択解答させる学部学科等において、指定数以上の教科・科目を解答している者の成績は、第1解答科目を採用します。
- (2) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校（後期課程）等においてこれらの科目を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校の高等課程の学科修了（見込み）者に限ります。
- (3) 「外国語」において「英語」を選択する受験者は、リーディングとリスニングの双方を解答しなければなりません。（リスニングの免除を許可された者を除く。）
- (4) 工学部及び法学部において、「理科」の教科について、基礎を付した科目（例：物理基礎）2科目と基礎を付していない科目（例：物理）1科目を受験している者は、高得点の科目を採用します。
- (5) 教育学部において、「地歴」及び「公民」の教科において指定数以上の科目を受験している者は、第1解答科目を採用します。「理科」の教科について、基礎を付した科目（物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎）2科目と基礎を付していない科目（物理、化学、生物、地学）1科目を受験している者は、高得点の科目を採用します。「地歴」と「公民」及び「理科」（基礎を付していない科目）の教科について、4科目を受験している者は、各々の教科の第1解答科目を採用し、第2解答科目のうち高得点の科目を採用します。「地歴」と「公民」の第1解答科目と理科のうち高得点の科目2科目と基礎を付していない科目を受験している者は、「地歴」と「公民」の第1解答科目と理科のうち高得点の科目2科目と基礎を付していない科目を採用し、第2解答科目と理科の採用されなかった科目のうち高得点の科目を採用します。（学校教育課程初等・中等教育コース『理科専攻』志望者の選考では、理科2科目と「地歴」と「公民」の第1解答科目を採用します。）また、「理科」においては、同一名称を付した出題科目（例：物理基礎と物理）の選択はできません。基礎を付した科目と基礎を付していない科目において、同一名称を付した出題科目を選択している場合、基礎を付していない科目を「0点」として取り扱います。
- (6) 教育学部、理学部、医学部医学科、薬学部及び工学部において、「地歴」と「公民」の教科について、第1解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目でなく、第2解答科目が当該学部の指定した利用教科・科目である場合は、当該利用教科・科目を「0点」として取り扱います。

【個別学力検査等】欄

- (1) 数学の出題範囲は次のとおりとします。
 - ・教育学部、医学部（保健学科看護学専攻）：数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数Bとし、数Aは全範囲、数Bは「数列」、「ベクトル」とします。
 - ・理学部、医学部（保健学科看護学専攻を除く。）、薬学部、工学部、数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bとし、数Aは全範囲、数Bは「数列」、「ベクトル」とします。
- (2) 理科の出題範囲は次のとおりとします。

物理は、「物理基礎」と「物理」を併せた範囲とします。
化学は、「化学基礎」と「化学」を併せた範囲とします。
生物は、「生物基礎」と「生物」を併せた範囲とします。
地学は、「地学基礎」と「地学」を併せた範囲とします。

- (3) 前期日程で課す「外国語（英語）」について、リスニングテストは行いません。
- (4) 医学部医学科の入学志願者が、前期日程において募集人員の約4倍を超える場合は、2段階選抜を実施することがあります。
- (5) 教育学部（学校教育教員養成課程養護教育コースを除く。）の前期日程は、初等・中等教育コース（7専攻）及び特別支援教育コースの中から3つまで志望することができます。

また、第3志望、第3志望まで受験を希望する者は、第1志望の出題科目等に加えて第2志望及び第3志望の出題科目等も受験しなければなりません。教育学部の前期日程において、選択教科の部分について指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は、高得点の教科を採用します。
- (6) 工学部の前期日程は、学科について第2志望まで認めます。

ただし、第2志望まで受験を希望する者で、第1志望又は第2志望に材料・応用化学科を志望する場合には、理科の科目として、「物基・物」と「化基・化」を選択してください。

○一般選抜（前・後期日程）の個別学力検査問題について

- (1) 本学のアドミッション・ポリシーを実現するため必要と認める範囲で、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学「提供大学」の入試過去問題を使用して出題することがあります。
- (2) 入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。また、使用した過去問題については、入試終了後、受験生に分かるような形で公表します。
- (3) 「入試過去問題活用宣言」については、詳細及び参加大学のURLについては、次のURLにて公表しています。

<http://www.nyushikakomon.jp>

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等】欄

- (1) 配点に※印を付してある教科は選択教科を示します。
- (2) 大学入学共通テストで課す外国語『英語』については、リーディング100点満点を200点満点に、リスニング100点満点を50点満点に換算し、その合計点を200点満点に圧縮したうえで、各学部における配点のとおり換算します。
- (3) 「数学」及び「理科」について2科目を課す学部学科等における1科目の配点は、それぞれの合計点の2分の1です。

8. 特別選抜

(1) 総合型選抜【グローバルリーダーコース】

(大学入学共通テストを課さない)

ア 出願要件 (対象学部共通)

次の①～⑤のいずれかに該当する者で、合格した場合、入学することを確約できるもの

- ① 高等学校若しくは中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者
- ③ 外国において学校教育における12年の課程を令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者
- ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後の令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月31日までに修了見込みの者

イ 志望方法

各学部の志望方法は、次のとおりです。

文学部	左記から1学部を志望してください。
法学部	
理学部	
工学部	

ウ 出願期間 (実施学部共通)

令和3年9月3日(金)～令和3年9月9日(木)

エ 選抜期日

文学部, 法学部 令和3年10月9日(土)
理学部, 工学部 令和3年10月9日(土)～令和3年10月10日(日)

オ 合格発表日 (実施学部共通)

令和3年11月1日(月)

カ 募集人員・選抜方法

実施学部名	文 学 部
募集人員	10 人
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し，出願書類（志望理由書，調査書，活動歴報告書），面接（英語による），ペーパーインタビュー及び論述審査を行い，これらの成績により総合的に判定します。</p> <p>1) 第1次選抜 出願書類により，意欲，表現力，適性等を評価します。</p> <p>2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して面接（英語による），ペーパーインタビュー及び論述審査を行います。</p> <p>面接(英語による)では，英語運用力，コミュニケーション能力，意欲等を評価します。</p> <p>ペーパーインタビューでは，リーダーシップ，協調性，自己表現能力，課題解決能力等を評価します。</p> <p>論述審査では，課題文を踏まえた論述を通して，現代社会の多様な問題を自分の問題として受け止め，批判的に考察し，筋道立てて表現する力を評価します。（課題文は，読解にあたって文系科目の素養を総合的に必要とする文章とします。）</p>

実施学部名	法 学 部
募集人員	10 人
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し，出願書類（志望理由書，調査書，活動歴報告書），面接（英語による），ペーパーインタビュー及び口述審査を行い，これらの成績により総合的に判定します。</p> <p>1) 第1次選抜 出願書類により，意欲，表現力，適性等を評価します。</p> <p>2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して面接（英語による），ペーパーインタビュー，口述審査を行います。</p> <p>面接(英語による)では，英語運用力，コミュニケーション能力，意欲等を評価します。</p> <p>ペーパーインタビューでは，リーダーシップ，協調性，自己表現能力，課題解決能力等を評価します。</p> <p>口述審査では，国際社会や地域社会に対する問題関心や基礎知識，自分の考えを口頭で筋道立てて説明する能力，法学部で学ぶ意欲や積極性などを評価します。</p>

実施学部名	理 学 部
募集人員	10 人
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し，出願書類（志望理由書，調査書，活動歴報告書），面接（英語による），ペーパーインタビュー，論述審査及び口述審査を行い，これらの成績により総合的に判定します。</p> <p>1) 第1次選抜 出願書類により，意欲，表現力，適性等を評価します。</p> <p>2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して面接（英語による），ペーパーインタビュー，論述審査及び口述審査を行います。</p> <p>面接(英語による)では，英語運用力，コミュニケーション能力，意欲等を評価します。</p> <p>ペーパーインタビューでは，リーダーシップ，協調性，自己表現能力，課題解決能力等を評価します。</p> <p>論述審査では，高校で学んだ数学及び理科の2教科5科目の中から3科目について，基礎的素養（基礎的学力，論理的思考力，文章表現力等）を評価します。</p> <p>口述審査では，数学や理科に関する興味や知識，表現力や積極性・適性等を評価します。</p>

実施学部名	工 学 部
募集人員	20 人
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し，出願書類（志望理由書，調査書，活動歴報告書），面接（英語による），ペーパーインタビュー及び口述審査を行い，これらの成績により総合的に判定します。</p> <p>1) 第1次選抜 出願書類により，意欲，表現力，適性等を評価します。</p> <p>2) 第2次選抜 第1次選抜の合格者に対して面接（英語による），ペーパーインタビュー，口述審査を行います。</p> <p>面接(英語による)では，英語運用力，コミュニケーション能力，意欲等を評価します。</p> <p>ペーパーインタビューでは，リーダーシップ，協調性，自己表現能力，課題解決能力等を評価します。</p> <p>口述審査では，数学分野（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B）及び理科（物理分野（物基・物）又は化学分野（化基・化）のいずれかを選択）に関する基礎知識や科学的・論理的思考力を問います。</p>

※ペーパーインタビューとは、資質や特性、能力等の評価を従来の面接ではなく、紙上で行うもので面接に代わる筆記試験です。

(2) 学校推薦型選抜

学校推薦型選抜Ⅰ（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・学科名	文 学 部			
	総合人間学科	歴史学科	文学科	コミュニケーション 情報学科
募 集 人 員	9 人	4 人	5 人	5 人
出 願 要 件	<p>推薦人員は、各学科とも、一つの学校から1人とします。</p> <p>志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～3)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月修了見込みの者（令和3年度中に修了を認められる者を含む。）</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任を持って推薦できる者</p> <p>3) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>			
選 抜 方 法 等	大学入学共通テストを免除し、推薦書、調査書、志望理由書、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。			
出 願 期 間	令和3年11月1日（月）～令和3年11月8日（月）			
選 抜 期 日	令和3年11月27日（土）			
合 格 発 表 日	令和3年12月8日（水）			
そ の 他				

学校推薦型選抜Ⅰ（ア）（大学入学共通テストを課さない）

実施学部・学科名	法学部 法学科 (アドバンスト・リーダー・コース (法学特修クラス) もしくは法学・公共政策学コース) (※)
募集人員	20人
出願要件	<p>推薦人員は、一つの学校から1人とします。 本学部への入学の意志が強固な者で、次の1)～3)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月修了見込みの者（令和3年度中に修了を認められる者を含む。）</p> <p>2) 学業・人物ともに優れており、かつ、人間社会に対する関心が強く、様々な問題を社会科学的観点から分析・解決していこうとする熱意と意欲をもつ人物として、当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、出願書類（推薦書、調査書、志望理由書）、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>志願者数が募集人員の約2倍を超える場合は、出願書類により、2段階選抜を実施することがあります。</p>
出願期間	令和3年11月1日（月）～令和3年11月8日（月）
選抜期日	令和3年11月27日（土）
合格発表日	令和3年12月8日（水）
その他	<p>※ どちらのコースを選択するかは、合格後に希望調査を行います。 入学後の修学状況次第では、コースが変更になることがあります。</p>

学校推薦型選抜 I (イ) (大学入学共通テストを課さない)

実施学部・学科名等	法学部 法学科 アドバンスト・リーダー・コース (地域公共人材クラス) (※)
募集人員	10人
出願要件	<p>推薦人員は、一つの学校から1人とします。 本学部への入学の意志が強固な者で、次の1)～3)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校 (特別支援学校の高等部を含む。) 又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者 (令和3年度中に卒業を認められる者を含む。)</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月修了見込みの者 (令和3年度中に修了を認められる者を含む。)</p> <p>2) 学業・人物ともに優れており、かつ、人間社会に対する関心が強く、様々な問題を社会科学的観点から分析・解決していこうとする熱意と意欲をもつ人物として、当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テストを免除し、出願書類 (推薦書, 調査書, 志望理由書), 小論文及び面接の成績により総合的に判定します。 志願者数が募集人員の約2倍を超える場合は、出願書類により、2段階選抜を実施することがあります。</p>
出願期間	令和3年11月1日 (月) ～令和3年11月8日 (月)
選抜期日	令和3年11月27日 (土)
合格発表日	令和3年12月8日 (水)
その他	※ 入学後の修学状況次第では、コースが変更になることがあります。

学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	教育学部 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻
募集人員	10人
出願要件	<p>志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの〔5教科又は6教科7科目以上〕又は〔5教科又は6教科8科目以上〕（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B、日B、地理Bから1又は2 } から1又は2</p> <p>公民：現社、倫、政経、倫・政経から1 }</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B、簿、情報から1 }</p> <p>理：物基、化基、生基、地基, } から1又は2</p> <p>物、化、生、地 }</p> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p>〔5教科又は6教科7科目〕 又は〔5教科又は6教科8科目〕</p> <p>* 地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。 (注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）
選抜期日	令和4年2月5日（土）
合格発表日	令和4年2月9日（水）
その他	

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	教育学部 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻																	
募集人員	10人																	
出願要件	<p>熊本県内の高等学校から募集し、推薦できるのは一つの学校から1人とします。</p> <p>なお、本選抜を第1志望とし、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）を第2志望とすることを認めます。</p> <p>次の1)～6)までの全ての要件を満たすもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 熊本県内の高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上である者 3) 将来、熊本県採用小学校教員として教職に就くことを強く希望し、学校のみならず地域社会に貢献しようとする強い意志を有する者 4) 熊本県内の過疎が進む地域（注1）においても情熱を持って勤務することを志し、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 5) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 6) 合格した場合、入学することを確約できる者 <p>（注1）平成31年4月時点で、熊本県内の27の市町村が過疎関係市町村（過疎市町村、過疎地域と見なされる市町村、過疎地域と見なされる区域を含む市町村）となっており、熊本県採用小学校教員はこれらの市町村での勤務を求められることがあります。</p>																	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>なお、面接においては本選抜の実施目的を考慮し、特に熊本県の過疎が進む地域への教育に対する熱意及び当該地域の小学校教員として定着できる可能性等の観点から資質等を評価します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国</td> <td>: 国語……1</td> <td rowspan="3">} から1又は2</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理Bから1又は2</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 数Ⅰ・数A……1</td> <td rowspan="2">} 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地</td> <td rowspan="2">} から1又は2</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科又は6教科7科目] 又は [5教科又は6教科8科目]</p> <p>* 地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。</p> <p>（注） 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	国	: 国語……1	} から1又は2	地歴	: 世B, 日B, 地理Bから1又は2	公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1	数	: 数Ⅰ・数A……1	} 2		: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	理	: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地	} から1又は2	外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1
国	: 国語……1	} から1又は2																
地歴	: 世B, 日B, 地理Bから1又は2																	
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1																	
数	: 数Ⅰ・数A……1	} 2																
	: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1																	
理	: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地	} から1又は2																
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1																	

出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）
選抜期日	令和4年2月5日（土）
合格発表日	令和4年2月9日（水）
その他	<p>※本選抜は、各地域の創生には資質・能力の高い小学校教員の円滑な確保が望まれること等を背景として実施するものです。</p> <p>したがって、将来的に熊本県採用小学校教員として採用された後は、県内のどの地域においても勤務することを志し、地域経済や社会の変化、人口減少等の課題に対して教育面から解決し、新たな発展に貢献しようとする強い意欲等を持つ者を対象とします。</p> <p>また、入学後は、熊本県の学校教育の状況や県内各地域の小学校の魅力を伝えることを目的とする講義や当該地域における教育実習等を履修することになります。</p>

学校推薦型選抜Ⅱ（理数枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	教育学部 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 小学校専攻																					
募集人員	10人																					
出願要件	<p>本選抜を第1志望とし、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）を第2志望とすることを認めます。</p> <p>志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～6)までの全ての要件を満たすもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 次のいずれかに該当する者 <ol style="list-style-type: none"> ① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者 ② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者 ③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3) 将来、小学校教員として教職に就くことを強く希望し、特に、小学校の教科担任制における算数・理科の担当となることに強い意志を有する者 4) 入学後は、小学校の算数・理科の魅力を伝える授業の履修や、算数・理科に特化した探究活動を履修することを希望する者 5) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 6) 合格した場合、入学することを確約できる者 																					
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国</td> <td>: 国語……1</td> <td rowspan="3">} から1</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理B から1又は2</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 数I・数A……1</td> <td rowspan="2">} 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>数II・数B, 簿, 情報から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物基, 化基, 生基, 地基, } から2</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>物, 化, 生, 地</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right; color: red;">[5教科7科目又は8科目]</p> <p>* 地歴と公民から1科目及び、理科の「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の5つの選択肢から2つを受験すること。</p> <p>* 物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	国	: 国語……1	} から1	地歴	: 世B, 日B, 地理B から1 又は2	公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1	数	: 数I・数A……1	} 2		数II・数B, 簿, 情報から1	理	: 物基, 化基, 生基, 地基, } から2			物, 化, 生, 地		外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1	
国	: 国語……1	} から1																				
地歴	: 世B, 日B, 地理B から1 又は2																					
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経 から1																					
数	: 数I・数A……1	} 2																				
	数II・数B, 簿, 情報から1																					
理	: 物基, 化基, 生基, 地基, } から2																					
	物, 化, 生, 地																					
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1																					
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）																					
選抜期日	令和4年2月5日（土）																					
合格発表日	令和4年2月10日（木）																					
その他	<p>※本選抜は、小学校高学年の教科担任制導入に対応するために、特に小学校の算数や理科に興味を持ち、さらに専門性を高めたいという意志のある学生を確保するために実施するものです。</p>																					

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	教育学部 学校教育教員養成課程	
	初等・中等教育コース	養護教育コース
	理科専攻	
募集人員	5人	8人
出願要件	<p>志望コース・専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの〔5教科又は6教科7科目以上〕又は〔5教科又は6教科8科目以上〕（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B、日B、地理Bから1又は2 } から1又は2</p> <p>公民：現社、倫、政経、倫・政経から1 } から1又は2</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } から1又は2</p> <p>理：物基、化基、生基、地基、物、化、生、地 } から1又は2</p> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p>〔5教科又は6教科7科目〕又は〔5教科又は6教科8科目〕</p> <p>* 地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。</p> <p>なお、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。</p> <p>ただし、学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース『理科専攻』志望者については、地歴と公民から1科目及び、理科の「物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎から2科目」、「物理」、「化学」、「生物」、「地学」の5つの選択肢から2つを受験すること。</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）	
選抜期日	令和4年2月5日（土）	
合格発表日	令和4年2月9日（水）	
その他		

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	<p style="text-align: center;">教育学部 学校教育教員養成課程</p> <hr/> <p style="text-align: center;">特別支援教育コース</p>																						
募集人員	<p style="text-align: center;">6人</p>																						
出願要件	<p>志望コースへの入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの〔5教科又は6教科7科目以上〕又は〔5教科又は6教科8科目以上〕（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>																						
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国</td> <td>: 国語……1</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">から1又は2</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理Bから1又は2</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">2</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 数Ⅰ・数A……1</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1</td> <td rowspan="2">}</td> <td rowspan="2">から1又は2</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地</td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">〔5教科又は6教科7科目〕 又は〔5教科又は6教科8科目〕</p> <p>* 地歴と公民から1科目以上、理科から1科目以上とし、これらの教科の中から3科目受験すること。 なお、物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎については、2科目受験することで「理科1科目」受験とする。</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	国	: 国語……1	}	から1又は2	地歴	: 世B, 日B, 地理Bから1又は2	公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1	}	2	数	: 数Ⅰ・数A……1		: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	}	から1又は2	理	: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地	外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1		
国	: 国語……1	}	から1又は2																				
地歴	: 世B, 日B, 地理Bから1又は2																						
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経から1	}	2																				
数	: 数Ⅰ・数A……1																						
	: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	}	から1又は2																				
理	: 物基, 化基, 生基, 地基, 物, 化, 生, 地																						
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1																						
出願期間	<p>令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）</p>																						
選抜期日	<p>令和4年2月5日（土）</p>																						
合格発表日	<p>令和4年2月9日（水）</p>																						
その他																							

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・課程名等	教育学部 学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース				
	実技系専攻 (音楽, 美術, 保健体育, 技術, 家庭)				
募集人員 ※()内の人数は, それぞれの合格者数の 目安を示す。	10人				
	音楽	美術	保健体育	技術	家庭
	(3人程度)	(1人程度)	(3人程度)	(1人程度)	(2人程度)
出願要件	<p>【音楽, 美術, 保健体育, 家庭】 志望専攻への入学の意志が強固な者で, 次の1)~4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が3.7以上であって, 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの〔5教科又は6教科7科目以上〕又は〔5教科又は6教科8科目以上〕(選抜方法等欄参照)を受験した者</p> <p>4) 合格した場合, 入学することを確約できる者</p> <p>【技術】 職業教育(工業・農業系)を主とする専門高校(学科)又は職業教育(工業・農業系)を主とする総合学科を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者で, 次の1)~3)の全てに該当するもの</p> <p>1) 職業教育(工業・農業系)を主とする専門高校(学科)又は職業教育(工業・農業系)を主とする総合学科における全体の学習成績の状況が3.7以上であって, 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>2) 令和4年度大学入学共通テストの1教科1科目以上(選抜方法等欄参照)を受験した者</p> <p>3) 合格した場合, 入学することを確約できる者</p>				

<p>選 抜 方 法 等</p>	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書、実技（音楽、美術、保健体育のみ）及び面接の成績により総合的に判定します。 なお、音楽、美術、保健体育で課す実技は、67 ページを参照してください。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目 （音楽、美術、保健体育、家庭） 国：国語……1 地歴：世B、日B、地理Bから1又は2 } から1又は2 公民：現社、倫、政経、倫・政経から1 } 数：数Ⅰ・数A……1 } 2 数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 理：物基、化基、生基、地基, } から1又は2 物、化、生、地 } 外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科又は6教科7科目〕又は 〔5教科又は6教科8科目〕</p> <p>（技術） 国：国語 数：数Ⅰ・数A、数Ⅱ・数B、簿、情報 } から1 外：英、独、仏、中、韓 } 〔1教科1科目〕</p> <p>（注）「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>
<p>出 願 期 間</p>	<p>令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）</p>
<p>選 抜 期 日</p>	<p>令和4年2月5日（土）</p>
<p>合 格 発 表 日</p>	<p>令和4年2月9日（水）</p>
<p>そ の 他</p>	

実技検査の内容（教育学部）

学校教育教員養成課程 初等・中等教育コース 実技系専攻（音楽、美術、保健体育）

実技系 専攻	検 査 内 容
音 楽	<p>全員が次の1～4の試験を受けること。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 楽典 2. 新曲視唱 3. 音階：長・短両調の音階奏法（ピアノ演奏による） ホ長調（嬰ハ短調），ロ長調（嬰ト短調），変イ長調（ヘ短調），変ニ長調（変ロ短調）のうち，当日1つを指定する。（ハノン《ピアノ教則本》No. 39を参照，両調とも繰り返しは省く。短調は和声的短音階に続けて旋律的短音階を弾き，その後カデンツを演奏すること。） 4. 専門課題 次の(A)～(C)のうち1つを選択すること。 (A) ピアノ課題：L. v. Beethoven (Op. 49, No. 1, 2; Op. 27, No. 2を除く。) ピアノ・ソナタより任意の曲の第1楽章（繰り返しは省く。） 声乐課題：《イタリア古典歌曲集》第1集より任意の1曲。 (B) 声乐課題：任意の1曲（《イタリア古典歌曲集》以外の独唱曲，オペラ・アリア） ピアノ課題：J. S. Bach《インヴェンション》より任意の1曲，または《フランス組曲》より複数曲を組み合わせ3分程度とする。（繰り返しは省く。） (C) 任意の木管，金管楽器課題：任意の1曲 ピアノ課題：ソナチネ・アルバムより任意の1曲 <p>(注)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 上記の4. 専門課題については出願時に課題曲名を提出する。その際，全課題曲の楽譜を2部提出すること。提出する楽譜の大きさは1ページにつきA4版縦とし，各ページを全開できるように製本すること。なお，楽譜には氏名を記入すること。 2. 演奏は原則暗譜とする。 3. 声乐課題曲は原語で歌唱する。イタリア古典歌曲の調は，高声・中声・低声のいずれかを各自が選択すること。オペラ・アリアは原調とする。 ピアノ伴奏者は本校で用意し，志願者が伴奏者を同伴することは認めない。 4. 任意の木管，金管楽器課題を演奏する楽器は各自持参する。木管，金管楽器課題曲は，ピアノ伴奏付き楽曲であっても，伴奏無しで演奏すること。
美 術	<p>木炭による素描（180分） *入学志願者は，画用木炭，消具を準備すること。 その他の材料等は全て大学で用意する。</p>
保健体育	<p>器械（マット）運動，および走・跳・投運動に関する基礎的運動能力の実技試験を課す。 *入学志願者は，実技に必要な体育館シューズ，服装等は全て各自で準備すること。</p>

学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医学部 医学科
募集人員	5人
出願要件	<p>推薦人員は、一つの学校から1人とします。 ただし、熊本県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県の学校については、2人以内とします。 なお、学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）及び（熊本みらい医療枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）</p> <p>② 高等専門学校第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月修了見込みの者（令和3年度中に修了を認められる者を含む。）</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。 大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B、日B、地理B</p> <p>公民：現社、倫、政経、倫・政経 } から1</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1</p> <p>数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2</p> <p>理：物、化、生から2</p> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>（注）「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）
選抜期日	令和4年2月5日（土）
合格発表日	令和4年2月9日（水）
その他	

学校推薦型選抜Ⅱ（熊本みらい医療枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医学部 医学科																					
募集人員	10人																					
出願要件	<p>熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から4人以内とします。 熊本県外の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から3人以内とし、出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住（住民票登録）している者を対象とします。</p> <p>なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（地域枠）との併願はできません。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和4年3月修了見込みの者（令和3年度中に修了を認められる者を含む。）</p> <p>2) 人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、卒業後の初期臨床研修修了後、熊本大学大学院医学教育部への進学又は熊本大学病院専門研修プログラムの履修（熊本大学病院及びその関連施設での勤務）が確約できる者</p>																					
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国</td> <td>: 国語……1</td> <td rowspan="3" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="3" style="vertical-align: middle;">から1</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">数</td> <td>: 数Ⅰ・数A……1</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> <td rowspan="2" style="vertical-align: middle;">2</td> </tr> <tr> <td>: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物, 化, 生から2</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から1</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	国	: 国語……1	}	から1	地歴	: 世B, 日B, 地理B	公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	: 数Ⅰ・数A……1	}	2	: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1	理	: 物, 化, 生から2			外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1		
国	: 国語……1	}	から1																			
地歴	: 世B, 日B, 地理B																					
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経																					
数	: 数Ⅰ・数A……1	}	2																			
	: 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1																					
理	: 物, 化, 生から2																					
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から1																					
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）																					
選抜期日	令和4年2月5日（土）																					
合格発表日	令和4年2月9日（水）																					
その他																						

学校推薦型選抜Ⅱ（地域枠）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	医学部 医学科																		
募集人員	8人																		
出願要件	<p>熊本県内の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から4人以内とします。 熊本県外の高等学校が推薦できる人数は、一つの学校から3人以内とし、出願時において保護者が3年以上継続して熊本県内に在住（住民票登録）している者を対象とします。</p> <p>なお、学校推薦型選抜Ⅱ（一般枠）及び（熊本みらい医療枠）との併願はできません。</p> <p>志望学科への入学の意志が強固、かつ将来、熊本県の地域医療を目指す者で、次の1)～4)までの全ての要件を満たすもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者 2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、将来、熊本県の地域医療において中心的役割を担う人材であると判断でき、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者 3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者 4) 合格した場合、熊本県医師修学資金の貸与を受け入学し、在学中は継続して貸与を受けることを確約できる者（注） （注）卒業後の決められた一定期間、熊本県知事が指定する地域の病院等で勤務していただきます。 																		
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書（地域医療に対する抱負や意見について800字程度）及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>国</td> <td>: 国語……1</td> <td rowspan="3">} から 1</td> </tr> <tr> <td>地歴</td> <td>: 世B, 日B, 地理B</td> </tr> <tr> <td>公民</td> <td>: 現社, 倫, 政経, 倫・政経</td> </tr> <tr> <td>数</td> <td>: 数I・数A……1</td> <td rowspan="2">} 2</td> </tr> <tr> <td></td> <td>: 数II・数B, 簿, 情報から 1</td> </tr> <tr> <td>理</td> <td>: 物, 化, 生から 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>外</td> <td>: 英, 独, 仏, 中, 韓から 1</td> <td></td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">[5教科7科目]</p> <p>（注）「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	国	: 国語……1	} から 1	地歴	: 世B, 日B, 地理B	公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経	数	: 数I・数A……1	} 2		: 数II・数B, 簿, 情報から 1	理	: 物, 化, 生から 2		外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から 1	
国	: 国語……1	} から 1																	
地歴	: 世B, 日B, 地理B																		
公民	: 現社, 倫, 政経, 倫・政経																		
数	: 数I・数A……1	} 2																	
	: 数II・数B, 簿, 情報から 1																		
理	: 物, 化, 生から 2																		
外	: 英, 独, 仏, 中, 韓から 1																		
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）																		
選抜期日	令和4年2月5日（土）																		
合格発表日	令和4年2月10日（木）																		
その他																			

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科 ・専攻名	医学部 保健学科		
	看護学専攻	放射線技術科学専攻	検査技術科学専攻
募集人員	18人	9人	9人
出願要件	<p>志望専攻への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和2年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和2年3月以降に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における全体の学習成績の状況が4.0以上であって、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>		
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト，推薦書，調査書，志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B，日B，地理B } から1</p> <p>公民：現社，倫，政経，倫・政経 } から1</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B，簿，情報から1 } 2</p> <p>理：物，化，生から2</p> <p>外：英，独，仏，中，韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>		
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）		
選抜期日	令和4年2月5日（土）		
合格発表日	令和4年2月9日（水）		
その他			

学校推薦型選抜Ⅱ（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	薬学部	
	薬学科	創薬・生命薬科学科
募集人員	15人	10人
出願要件	<p>推薦人員は、両学科とも一つの学校から3人までとします。 志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者及び令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 高等専門学校の第3学年を令和4年3月修了見込みの者</p> <p>③ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者及び令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>	
選抜方法等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B、日B、地理B } から1</p> <p>公民：現社、倫、政経、倫・政経 } から1</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B、簿、情報から1 } 2</p> <p>理：化……1 } 2</p> <p>物、生から1 } 2</p> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>	
出願期間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）	
選抜期日	令和4年2月5日（土）	
合格発表日	令和4年2月9日（水）	
その他		

学校推薦型選抜Ⅱ（ア）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	工 学 部			
	土木建築学科	機械数理工学科	情報電気工学科	材料・応用化学科
募 集 人 員	26 人	21 人	30 人	34 人
出 願 要 件	<p>志望学科への入学の意志が強固な者で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校（特別支援学校の高等部を含む。）又は中等教育学校を令和3年3月以降に卒業した者又は令和4年3月卒業見込みの者</p> <p>② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を令和3年3月以降に修了した者又は令和4年3月修了見込みの者</p> <p>2) 上記1)の教育施設における学習成績が優良な者のうち、人物・能力及び適性等について当該学校長が責任をもって推薦できるもの</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの5教科7科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p>			
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書、志望理由書及び面接の成績により総合的に判定します。</p> <p>なお、機械数理工学科、材料・応用化学科の面接では、口頭試問が含まれます。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <p>国：国語……1</p> <p>地歴：世B，日B，地理B } から1</p> <p>公民：現社，倫，政経，倫・政経 } から1</p> <p>数：数Ⅰ・数A……1 } 2</p> <p>数Ⅱ・数B，簿，情報から1 } 2</p> <p>理：物，化，生，地から2</p> <p>外：英，独，仏，中，韓から1</p> <p style="text-align: right;">〔5教科7科目〕</p> <p>(注) 「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>			
出 願 期 間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）			
選 抜 期 日	令和4年2月5日（土）			
合 格 発 表 日	令和4年2月9日（水）			
そ の 他				

学校推薦型選抜Ⅱ（イ）（大学入学共通テストを課す）

実施学部・学科名	工 学 部						
	土木建築学科	機械数理工学科	情報電気工学科	材料・応用化学科			
募 集 人 員	若干名						
出 願 要 件	<p>職業教育を主とする専門高校(学科)及び総合学科を令和4年3月卒業見込みの者（令和3年度中に卒業を認められる者を含む。）で、次の1)～4)の全ての要件を満たすもの</p> <p>1) 職業教育を主とする専門高校（学科）においては、高等学校の学習成績概評がAで、最上位又はそれに準ずる者 総合学科においては、高等学校の学習成績概評がAの者に限る</p> <p>2) 人物・能力及び適性等について当該高等学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>3) 令和4年度大学入学共通テストの2教科3科目以上（選抜方法等欄参照）を受験した者</p> <p>4) 合格した場合、入学することを確約できる者</p> <p>（注）総合学科については、下記の表で示す工学部各学科の対象となる系列に関する教科・科目を20単位以上修得（見込みを含む）した者</p>						
選 抜 方 法 等	<p>大学入学共通テスト、推薦書、調査書及び面接の成績により総合的に判定します。なお、機械数理工学科、情報電気工学科、材料・応用化学科の面接では、口頭試問が含まれます。</p> <p>大学入学共通テストで受験を要する教科・科目</p> <table style="margin-left: 20px;"> <tr> <td style="padding-right: 10px;">数：数Ⅰ・数A……1</td> <td rowspan="2" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">} 2</td> </tr> <tr> <td>数Ⅱ・数B、簿、情報から1</td> </tr> </table> <p>外：英、独、仏、中、韓から1</p> <p style="text-align: right;">[2教科3科目]</p> <p>（注）「簿」及び「情報」を選択解答できる者は、出願要件となる教育施設においてこれらの科目を履修した者に限ります。</p>				数：数Ⅰ・数A……1	} 2	数Ⅱ・数B、簿、情報から1
数：数Ⅰ・数A……1	} 2						
数Ⅱ・数B、簿、情報から1							
出 願 期 間	令和4年1月17日（月）～令和4年1月21日（金）						
選 抜 期 日	令和4年2月5日（土）						
合 格 発 表 日	令和4年2月9日（水）						
そ の 他	工学部各学科において対象となる、職業教育を主とする専門高校（学科）及び総合学科の系列は次のとおりです。						
		対 象 等					
		専門高校（学科）	総合学科の系列				
	土木建築学科	土木・建築・都市・環境関連の学科	土木・建築・都市・環境関連の系列				
	機械数理工学科	機械・工学関連の学科	機械・工学関連の系列				
	情報電気工学科	情報・電気・電子・通信関連の学科	情報・電気・電子・通信関連の系列				
材料・応用化学科	化学・工学関連の学科	化学・工学関連の系列					

(3) 帰国生徒選抜

実施学部・学科名	法学部 法学科 (法学・公共政策学コース)
募集人員	若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた、次のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 外国の教育機関において、最終の学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和2年（2020年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 6) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和2年（2020年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）見込みの者
選抜方法等	書類審査及び面接の成績により総合的に判定します。
出願期間	令和4年（2022年）1月24日（月）～令和4年（2022年）2月2日（水）
選抜期日	令和4年（2022年）2月25日（金）
合格発表日	令和4年（2022年）3月8日（火）
その他	

実施学部・学科名	工 学 部			
	土木建築学科	機械数理工学科	情報電気工学科	材料・応用化学科
募 集 人 員	若干名			
出 願 要 件	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者であって、外国の学校教育を受けた、次のいずれかに該当するもの</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 外国の教育機関において、最終の学年を含め2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を令和2年（2020年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）した者及び修了（卒業）見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣が指定したもの ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を行っている学校に在学した者については、その期間を外国において学校教育を受けたものとはみなさない 2) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 4) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 5) 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格を令和2年（2020年）又は令和3年（2021年）に取得した者 6) 国際的な評価団体（WASC, CIS, ACSI）から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を、令和2年（2020年）4月1日から令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）した者及び令和4年（2022年）3月31日までに修了（卒業）見込みの者 			
選 抜 方 法 等	出願書類（令和2年（2020年）1月1日以降に受験したTOEFL-iBT, TOEIC L&R, IELTS のいずれかのスコアの提出を含みます。ただし、TOEFL-ITP, TOEIC-IPのスコアは認めません。）、個別学力検査（77 ページ参照）及び面接の成績により総合的に判定します。			
出 願 期 間	令和4年（2022年）1月24日（月）～令和4年（2022年）2月2日（水）			
選 抜 期 日	令和4年（2022年）2月25日（金）			
合 格 発 表 日	令和4年（2022年）3月8日（火）			
そ の 他				

帰国生徒選抜学力検査実施教科・科目等（工学部）

学 科 名	入 学 志 願 者 に 解 答 さ せ る 教 科 ・ 科 目 名 等	その他
土 木 建 築 学 科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B） 理（「物基・物」と「化基・化，生基・生から1」） 面 接	一般選抜（前期日程）における個別 学力検査と同一 の試験を課す。 （注）1及び2を 併せて参照する こと。
機 械 数 理 工 学 科		
情 報 電 気 工 学 科		
材 料 ・ 応 用 化 学 科	数（数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B） 理（「化基・化」と「物基・物，生基・生から1」） 面 接	

（注） 1. 数学の出題範囲は，次のとおりとします。

数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bとし，数Aは全範囲，数Bは「数列」，「ベクトル」とします。

2. 令和2年（2020年）1月1日以降に受験した TOEFL-iBT, TOEIC L&R, IELTS のいずれかのスコアの提出が必要です。（TOEFL-ITP, TOEIC-IP のスコアは認めません。）

(4) 社会人選抜

実施学部・学科 専攻名	医学部 保健学科
	看護学専攻
募集人員	2人
出願要件	大学入学資格を有する社会人で、社会人経験（注）を1年以上有し、令和4年4月1日現在で満23歳以上の者 （注）1. 定時制・通信制及び夜間部以外の学校（大学を含む）の在学期間は社会人の経験年数に含めない。 2. 家事従事者・自営業等を含む。
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、調査書、志望理由書、英語、小論文及び面接の成績により総合的に判定します。
出願期間	令和3年7月14日（水）～令和3年7月20日（火）
選抜期日	令和3年8月27日（金）
合格発表日	令和3年9月9日（木）
その他	

(5) 私費外国人留学生選抜

1) 出願資格

日本国籍を有しない者で、かつ、独立行政法人日本学生支援機構が実施する2021年度日本留学試験を受験した者のうち、次のいずれかに該当するもの

ただし、医学部医学科については日本語の読解の得点が120点以上、聴解・聴読解の得点が120点以上、理科の得点がそれぞれ60点以上及び数学が120点以上を満たしていること。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び令和4年(2022年)3月31日までに修了見込みの者又はこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を取得した者
- ③ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
- ④ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を取得した者
- ⑤ 英国において大学入学資格として認められているGCE-Aレベル資格を取得した者
- ⑥ 国際的な評価団体(WASC, CIS, ACISI)から教育活動等に係る認定を受けた外国に所在する教育施設に置かれる12年の課程を修了した者及び令和4年(2022年)3月31日までに修了見込みの者

(注) 出身国の学制により年数が不足しているなど、出願資格を満たしていないものは事前相談を行いますので、下記の期日までに連絡してください。

連絡締切日 令和4年(2022年)1月11日(火)まで

問合せ先 熊本大学学生支援部入試課

TEL: 096-342-2148 E-Mail: nyushi@jim.u.kumamoto-u.ac.jp

2) 募集人員

各学部とも若干名

3) 志望方法 各学部の志望方法は次のとおりです。

学 部		志 望 方 法
文 学 部		4学科(総合人間学科, 歴史学科, 文学科, コミュニケーション情報学科)の中から1学科を志望してください。第2志望は認めません。
教 育 学 部	養成課程 学校教育 教育教員	初等・中等教育コース(7専攻)及び特別支援教育コースの中から3つまで志望することができます。 なお、 <u>実技系専攻を志望する場合は、音楽, 美術, 保健体育, 技術及び家庭のいずれか1つを志望してください。</u>
	養護教育コース	他のコースと併せて志望することはできません。
法 学 部		法学科を志望してください。入学後は、法学・公共政策学コースに所属します。
理 学 部		理学科を志望してください。
医 学 部	医 学 科	医学科を志望してください。
	保健学科	3専攻(看護学専攻, 放射線技術科学専攻, 検査技術科学専攻)の中から1専攻を志望してください。第2志望は認めません。
薬 学 部		薬学科, 創薬・生命薬科学科のどちらかを志望してください。第2志望は認めません。
工 学 部		4学科(土木建築学科, 機械数理工学科, 情報電気工学科, 材料・応用化学科)の中から1学科を志望してください。第2志望は認めません。

4) 入学者選抜方法等

入学者の選抜は、2021年度日本留学試験の成績及び本学が実施する個別学力検査等の成績・書類審査を総合して行います。

学部等		選抜方法等		利用系 (注1)	日本語	総合科目	数学 (注2)	理科			出題言語	成績利用	本学が課す 個別学力検査 等
		物理	化学					生物					
文学部	総合人間学科	文系	○	○	コース1・ コース2 からどちら か1つを 自由選択	-	-	-	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)	
	歴史学科												
	文学科												
	コミュニケーション情報学科												
教育学部	初等・中等教育 コース 学校教育教員養成課程	文系	○	○	コース1	-	-	-	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)	
													小学校専攻
													国語専攻, 社会専攻, 英語専攻, 実技系専攻 (音楽, 美術, 保健 体育, 技術, 家庭)
	特別支援教育コース	理系	○	-	2科目自由選択	-	-	-	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)	
	初等・中等 教育コース												数学専攻, 理科専攻
養護教育コース	理系	○	-	2科目自由選択	-	-	-	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)		
法学部	文系	○	○	コース1	-	-	-	日本語	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)		
理学部	理系	○	-	コース2	2科目自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)		
医学部	医学科 保健学科	理系	○	-	コース2	-	-	-	2科目自由選択	日本語	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)	
													看護学専攻
													放射線技術科学専攻
													検査技術科学専攻
薬学部	薬学科 創薬・生命薬科学科	理系	○	-	コース2	2科目自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)		
												創薬・生命薬科学科	
工学部	土木建築学科 機械数理工学科 情報電気工学科 材料・応用化学科	理系	○	-	コース2	○	○	-	自由選択	自由選択	6月/11月	一般選抜(前期日程)における個別学力検査と同一の試験を課す。ただし、文学部及び法学部は除く。(個別学力検査実施教科・科目等については、81～82ページを参照してください。)	
													土木建築学科
													機械数理工学科
													情報電気工学科

(注1) 入学志願者は、志望する学部が指定する日本留学試験の文系又は理系分野の科目を受験しなければなりません。

(注2) 数学について

コース1…文系学部及び数学を必要とする程度が比較的少ない理系学部用

コース2…数学を高度に必要とする学部用

※ 日本留学試験については、下記に照会してください。

照会先 〒153-8503 東京都目黒区駒場4-5-29

独立行政法人 日本学生支援機構 留学生事業部 留学試験課

電話 03-6407-7457

https://www.jasso.go.jp/ryugaku/study_j/eju/index.html

5) その他

詳細については、令和3年(2021年)11月中旬に本学ウェブサイトで公表する「令和4年度(2022年度)熊本大学私費外国人留学生選抜学生募集要項」を確認してください。

6) 個別学力検査実施教科・科目等

学部(学科, 課程, 専攻等)名		入学志願者に解答させる 教科・科目名等	その他
文学部	総合人間学科	小論文(一般選抜(前期日程)の個別学力検査とは別の小論文, 出題の一部は英語の文章とする) 面接	
	歴史学科		
	文学科		
	コミュニケーション情報学科		
教育学部	初等・中等教育コース 学校教育教員養成課程	小学校専攻	国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から2 (3教科解答可) 面接
		社会専攻, 実技系専攻 (音楽, 美術, 保健体育, 技術, 家庭)	
		国語専攻	国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から1 (2教科解答可) 面接
		英語専攻	外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) } から1 (2教科解答可) 面接
		数学専攻, 理科専攻	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 国(国語総合・現代文B・古典B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から1 (2教科解答可) 面接
		養護教育コース	国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から2 (3教科解答可) 面接
		特別支援教育コース	国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) } から2 (3教科解答可) 面接
法学部	小論文(一般選抜(前期日程)の個別学力検査とは別の小論文) 面接		
理学部	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地から2) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接	(注)2 参照	
医学部	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接	(注)2 参照	

学部(学科, 課程, 専攻等)名		入学志願者に解答させる 教科・科目名等	その他
医学部	看護学専攻	国(国語総合・現代文B・古典B) 数(数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数B) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接	(注)2 参照
	放射線技術科学専攻	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から1) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接	
	検査技術科学専攻	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 外(コミⅠ・コミⅡ・コミⅢ・英語表現Ⅰ・英語表現Ⅱ) 面接	
薬学部	薬学	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(物基・物, 化基・化, 生基・生から2) 面接	(注)2 参照
	創薬・生命薬科学科		
工学部	土木建築学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(「物基・物」と「化基・化, 生基・生から1」) 面接	(注)2 3 参照
	機械数理工学科		
	情報電気工学科		
	材料・応用化学科	数(数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B) 理(「化基・化」と「物基・物, 生基・生から1」) 面接	

- (注) 1. 教育学部(学校教育教員養成課程養護教育コースを除く。)は, 第3志望まで認めます(79ページ参照)。
 なお, 第2志望及び第3志望まで受験を希望する者は, 第1志望の出題科目等に加えて第2志望及び第3志望の出題科目等も受験しなければなりません。
 選択教科の部分については, 指定数以上の教科の解答を可とします。指定数以上の教科を解答している場合は, 高得点の教科を採用します。
 教育学部の面接試験の内容は, 一般的な面接と専攻を希望する教科についての口頭試問を行います。
 ただし, 学校教育教員養成課程養護教育コースは化学, 生物についての口頭試問を行います。
2. 数学の出題範囲は, 次のとおりとします。
 ・教育学部, 医学部(保健学科看護学専攻):数Ⅰ・数Ⅱ・数A・数Bとし, 数Aは全範囲, 数Bは「数列」, 「ベクトル」とします。
 ・理学部, 工学部(保健学科看護学専攻を除く。), 薬学部, 工学部:数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数Bとし, 数Aは全範囲, 数Bは「数列」, 「ベクトル」とします。
3. 工学部では, 令和2年(2020年)1月1日以降に受験したTOEFL-iBT, TOEIC L&R, IELTSのいずれかのスコアの提出が必要です。(TOEFL-ITP, TOEIC-IPのスコアは認めません。)

※ 個別学力検査で課す「外国語(英語)」について, リスニングテストは行いません。

9. 障がい等を有する入学志願者との事前相談

身体に障がい等を有し、本学において受験上及び修学上の配慮を必要とする者は、出願にあたっては以下により相談してください。

(1) 対象となる者

区 分	対象となる者
〔ア〕 視覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・点字による教育を受けている者 ・視力が高い方の目の矯正視力が、0.15以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が90%以上の者 ・上記以外の視覚障がい者
〔イ〕 聴覚障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・両耳の平均聴力レベルが60デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障がい者
〔ウ〕 肢体不自由	<ul style="list-style-type: none"> ・体幹の機能障がいにより座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障がい著しい者 ・上記以外の肢体不自由者
〔エ〕 病 弱	<ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者
〔オ〕 発達障がい	<ul style="list-style-type: none"> ・自閉症、アスペルガー症候群、広汎性発達障がい、学習障がい、注意欠陥多動性障がいのため受験上及び修学上の配慮を必要とする者
〔カ〕 そ の 他	<ul style="list-style-type: none"> ・〔ア〕～〔オ〕の区分以外の者で受験上及び修学上の配慮を必要とする者

(2) 相談の時期

入 試 区 分	視覚・聴覚障がい、体幹及び両上肢の機能障がい著しい者で、「点字解答」及び「代筆解答」を希望する者	左記以外の受験上の配慮を希望する者
社会人選抜	令和3年6月17日(木)まで	令和3年6月24日(木)まで
総合型選抜 (グローバルリーダーコース)	令和3年8月10日(火)まで	令和3年8月26日(木)まで
学校推薦型選抜Ⅰ	令和3年10月8日(金)まで	令和3年10月21日(木)まで
学校推薦型選抜Ⅱ	令和3年12月1日(水)まで	令和4年1月7日(金)まで
一般選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜	令和3年12月1日(水)まで	令和4年1月14日(金)まで

相談の内容によっては対応に時間を要することがあり、本学の試験までに対応できず受験上の配慮が講じられないこともありますので、**できるだけ早い時期**に相談してください。

ただし、期限後に不慮の事故等により身体に障がい等を有することとなった場合は、その際に相談してください。

(3) 相談の方法

- ① **事前相談票**及び医師の**診断書**を提出してください。
なお、必要な場合は本学において、入学志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接を行うことがあります。
- ② 事前相談票は、本学ウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp>)掲載の様式をご利用ください。

(4) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号
熊本大学学生支援部入試課
電話：096-342-2148、月～金曜日（休日を除く。）、8時30分～17時15分

10. 入学志願者の入学検定料の免除

被災した入学志願者の経済的負担を軽減し、受験機会の確保を図るために、令和4年度入学者選抜試験において、次のとおり検定料免除の特例措置を実施します。

(1) 特例措置の対象となる入学者選抜試験

一般選抜（前期日程・後期日程）、総合型選抜、学校推薦型選抜Ⅰ・Ⅱ、社会人選抜、帰国生徒選抜、私費外国人留学生選抜

(2) 措置内容

入学検定料の全額免除

(3) 免除の対象者

「令和3年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）に発生した災害救助法の適用を受けた災害」により被災した入学志願者で次の①、②のいずれかに該当する方

- ① 入学志願者又は入学志願者の主たる家計支持者（入学志願者の学資を主として負担する者）が**所有する自宅家屋が全壊、大規模半壊、半壊又は流失した場合**
- ② 主たる家計支持者が死亡又は行方不明の場合

なお、入学検定料の免除の対象となる入学試験は、原則、当該災害が発生した後に出願期間が設定されているものに限ります。

(4) 申請方法

出願期間の開始日1週間前までに、所定の申請書類を郵送（申請期限必着）又は持参により提出してください。申請が承認されましたら、インターネット出願登録の際に必要な入学検定料免除のパスワードを書面で通知します。

(5) 申請書類

- ① 入学検定料免除申請書（本学ウェブサイト（<https://www.kumamoto-u.ac.jp>）からダウンロードし、自筆で記入してください。）
- ② り災証明書（コピー可）（上記（3）の①に該当する方）
- ③ 死亡又は行方不明を証明する書類（コピー可）（上記（3）の②に該当する方）
- ④ その他（主たる家計支持者が所有する自宅家屋であることを示す書類等を求めることがあります。）

(6) 問合せ先

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

熊本大学学生支援部入試課

電話：096-342-2148、月～金曜日（休日を除く。）、8時30分～17時15分

1 1. 学生募集要項等の公表時期及び入手方法

(1) 学生募集要項の公表

入学者選抜に関する細目を記載した「学生募集要項」は、本学ウェブサイトから電子ファイル(PDF形式)をダウンロードしてください。(製本した冊子はありません。)

各学生募集要項については、次の時期に公表する予定です。

- 総合型選抜(グローバルリーダーコース)学生募集要項 7月中旬
- 学校推薦型選抜Ⅰ学生募集要項 9月下旬
- 学校推薦型選抜Ⅱ学生募集要項 11月中旬
- 一般選抜(前期日程・後期日程)学生募集要項 11月中旬
- 私費外国人留学生選抜学生募集要項 11月中旬
- 帰国生徒選抜学生募集要項 11月中旬

(2) 大学案内及び入学者選抜要項の冊子体の入手方法

「大学案内」及び「入学者選抜要項」については、本学ウェブサイトから電子ファイル(PDF形式)をダウンロードする以外に、印刷した冊子体を以下の方法で入手することができます。

1) ウェブサイトから請求

詳しい請求方法は、本学ウェブサイト(<https://www.kumamoto-u.ac.jp/>)をご覧ください。

2) パソコン・スマートフォン・携帯電話から請求

複数のサイトで取扱っています。



モバっちよ

(ア) <https://djc-mb.jp/kumamoto-u2/>

※受付から2~5日程でお手元に届きます。

※資料請求料金は、携帯・スマートフォン払い、クレジットカード決済、コンビニ後払いのいずれかの方法でお支払いください。



テレメール

(イ) <https://telemail.jp>

※3)の資料請求番号の入力が必要です。

※受付から3~4日後に資料が届きます。

(ただし、受付時間や地域、配達事情によっては1週間程度かかる場合もあります。)

※資料請求料金は、同封された料金支払い用紙をご確認の上、表示料金をお支払いください。

(支払い方法:携帯、クレジットカード、コンビニ、ゆうちょ銀行・郵便局)

3) 自動音声応答電話で請求

テレメールで24時間自動音声応答電話にて受付しています。



下記の番号をダイヤルし、音声ガイダンスに従って操作してください。

I P 電話 / 050-8601-0101

※I P 電話:一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。

資料名	資料請求番号	料金	発送開始日
大学案内	567720	215円	6月上旬
入学者選抜要項+大学案内	567700	250円	6月下旬

1), 2) - (ア) の請求方法についての問合せ先

モバっちよカスタマーセンター

(平日 10:00~18:00)

TEL:050-3540-5005

1), 2) - (イ), 3) の請求方法についての問合せ先

テレメールカスタマーセンター

(9:30~18:00)

TEL:050-8601-0102

4) 大学窓口での配布

月~金曜日(休日を除く。)の8時30分から17時15分まで、学生支援部入試課で配布します。

令和3年度 入学試験実施状況表

学部	学科・課程	定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続者数(E)	入学手続後 辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数(E-F+G)	
文学部	総合人間学科	55	前期日程		38	88	2.3	87	42	2.1	42	0	0	42	
			後期日程		8	83	10.4	32	9	3.6	9	0	0	9	
			学校推薦Ⅰ		9	32	3.6	32	9	0	3.6	9	0	0	9
			私費外国人		若干名	4	0	0.0	4	0	0.0	0	0	0	0
		合計			55	207	3.8	155	60	2.6	60	0	0	60	
	歴史学科	35	前期日程			24	46	1.9	46	28	1.6	27	1	1	27
			後期日程		7	63	9.0	25	7	4	3.6	6	3	1	6
			学校推薦Ⅰ		4	19	4.8	19	4	4	4.8	4	0	0	4
			私費外国人		若干名	1	0	0.0	1	0	0.0	0	0	0	0
		合計			35	129	3.7	91	39	2.3	37	2	2	37	
	文学科	50	前期日程			35	89	2.5	89	39	2.3	38	1	1	38
			後期日程		5	56	11.2	17	6	4	2.8	6	4	0	6
		学校推薦Ⅰ		5	17	3.4	17	5	5	3.4	5	0	0	5	
		私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0	
	合計			45	162	3.6	123	50	2.5	49	1	1	49		
コミュニケーション情報学科	30	前期日程			18	33	1.8	32	22	1.7	22	0	0	22	
		後期日程		3	12	4.0	4	3	2	1.3	3	0	0	3	
		学校推薦Ⅰ		4	15	3.8	15	4	4	3.8	4	0	0	4	
		私費外国人		若干名	1	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0	
	合計			25	61	2.4	51	29	2.1	29	0	0	29		
グローバルリーダーコース		総合型選抜			10	32	3.2	32	10	3.2	10	0	0	10	
		合計			10	32	3.2	32	10	3.2	10	0	0	10	
	学部計	170	前期日程			115	256	2.2	254	131	1.9	129	2	2	129
			後期日程		23	214	10.8	9.3	78	31	3.1	24	17	1	24
		総合型選抜		10	32	3.2	32	10	10	3.2	10	0	0	10	
		学校推薦Ⅰ		22	83	3.8	83	22	22	3.8	22	0	0	22	
	私費外国人		若干名	6	0	0.0	5	0	0.0	0	0	0	0		
	合計			170	591	3.5	452	188	2.4	185	121	3	2	185	
教育学部	小学校教員養成課程	110	前期日程		80	181	2.3	156	83	1.9	79	44	4	1	80
			学校推薦Ⅱ		30	82	2.7	82	30	2.7	30	22	0	0	30
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0
			合計		110	263	2.4	238	113	1.9	109	66	4	1	110
	中学校教員養成課程	7	前期日程	国語		7	21	3.0	20	8	2.5	8	0	0	8
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0
			合計		7	21	3.0	20	8	2.5	8	0	0	0	8
			前期日程	社会		7	21	3.0	21	8	2.6	8	1	0	8
		私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0	
		合計		7	21	3.0	21	8	2.6	8	1	0	0	8	
	数学	10	前期日程			10	16	1.6	15	11	1.4	11	0	0	11
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0
		合計		10	16	1.6	15	11	1.4	1.4	11	0	0	11	
		前期日程	理科		5	10	2.0	8	6	1.3	6	2	0	6	
	学校推薦Ⅱ		5	6	1.2	6	5	5	1.2	5	0	0	5		
	私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	0		
	合計		10	16	1.6	14	11	7	1.3	11	7	0	11		

()内の数は女子の内数

令和3年度 入学試験実施状況表

学部	学科・課程	定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続き者数(E)	入学手続き後 辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数 (E+F+G)
熊本大学 教育学部	音楽	6	前期日程		6	8	1.3	8	7	1.1	7	0	0	7
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0
			合計		6	8	1.3	8	7	1.1	7	0	0	7
	美術	6	前期日程		6	12	2.0	12	7	1.7	6	1	0	6
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0
			合計		6	12	2.0	12	7	1.7	6	1	0	6
	保健体育	6	前期日程		6	25	4.2	25	7	3.6	7	4	0	7
			私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0
			合計		6	25	4.2	25	7	3.6	7	4	0	7
	技術	6	前期日程		4	6	1.5	6	2	1.2	4	1	0	4
			私費外国人		2	2	1.0	2	2	1.0	2	0	0	2
			合計		6	8	1.3	8	2	1.1	6	1	0	6
	家庭	6	前期日程		4	7	1.8	7	5	1.4	5	2	0	5
			私費外国人		2	7	3.5	7	2	1.1	2	0	0	2
			合計		6	14	2.3	14	7	2.0	7	2	0	7
外国語(英語)	6	前期日程		6	18	3.0	17	7	2.4	7	5	0	7	
		私費外国人		若干名	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0	
		合計		6	18	3.0	17	7	2.4	7	5	0	7	
小計	70	前期日程		61	144	2.4	139	71	3.7	2.0	69	2	69	
		私費外国人		9	15	1.7	15	9	1.7	1.7	9	0	9	
		合計		70	159	2.3	154	80	4.3	1.9	78	2	78	
特別支援教育教員養成課程	20	前期日程		14	24	1.7	18	16	1.2	1.1	15	1	15	
		私費外国人		6	8	1.3	8	6	1.3	1.3	6	0	6	
		合計		20	32	1.6	26	22	1.7	1.2	21	1	21	
養護教諭養成課程	30	前期日程		22	55	2.5	47	25	2.4	1.9	25	2	25	
		私費外国人		8	34	4.3	34	8	4.3	4.3	8	0	8	
		合計		30	89	3.0	81	33	3.2	2.5	33	0	33	
学部計	230	前期日程		177	404	2.3	360	195	1.7	1.8	188	7	189	
		私費外国人		53	139	2.6	139	53	2.6	2.6	53	0	53	
		合計		230	543	2.4	499	248	1.58	2.0	241	7	242	

()内の数は女子の内数

令和3年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程	定員	試験日程	選抜グループ	募集人員 (A)	志願者数 (B)	志願倍率 (B/A)	受験者数 (C)	当初合格者数 (D)	倍率 (C/D)	入学手続者数 (E)	入学辞退者数	入学手続後 辞退者数 (F)	追加合格者数 (G)	入学者数 (E+F+G)		
法学部	法学科	210	前期日程		145	335 (146)	2.3	324 (139)	161 (70)	2.0	148 (63)	13 (7)			148 (63)		
			後期日程		25	266 (105)	10.6	110 (37)	37 (14)	3.2	10 (4)	5 (4)				32 (10)	
			学校推薦Ⅰ	(ア)	20	49 (29)	2.5	48 (29)	17 (12)	2.8	17 (12)	0 (0)					17 (12)
				(イ)	10	28 (14)	2.8	28 (14)	7 (5)	4.0	7 (5)	0 (0)					7 (5)
			小計		30	77 (43)	2.6	76 (43)	24 (17)	3.2	24 (17)	0 (0)					24 (17)
			帰国子女		若千名	1 (0)	0.0	1 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)					0 (0)
			私費外国人		若千名	2 (0)	0.0	1 (0)	1 (0)	0.0	1 (0)	0 (0)					1 (0)
			合計		200	681 (294)	3.4	512 (219)	223 (101)	2.3	205 (90)	18 (11)					205 (90)
			総合型選抜		10	16 (12)	1.6	16 (12)	10 (9)	1.6	10 (9)	0 (0)					10 (9)
			合計		145	335 (146)	2.3	324 (139)	161 (70)	2.0	148 (63)	13 (7)					148 (63)
理学部	理学科	210	前期日程		25	266 (105)	10.6	110 (37)	37 (14)	3.0	32 (10)	5 (4)			32 (10)		
			後期日程		10	16 (12)	1.6	16 (12)	10 (9)	1.6	10 (9)	0 (0)				10 (9)	
			総合型選抜		20	49 (29)	2.5	48 (29)	17 (12)	2.8	17 (12)	0 (0)				17 (12)	
			学校推薦Ⅰ	(ア)	10	28 (14)	2.8	28 (14)	7 (5)	4.0	7 (5)	0 (0)				7 (5)	
				(イ)	10	28 (14)	2.6	28 (14)	7 (5)	3.2	7 (5)	0 (0)					7 (5)
			小計		30	77 (43)	2.6	76 (43)	24 (17)	3.2	24 (17)	0 (0)					24 (17)
			帰国子女		若千名	1 (0)	0.0	1 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)					0 (0)
			私費外国人		若千名	2 (0)	0.0	1 (0)	1 (0)	1.0	1 (0)	0 (0)					1 (0)
			合計		210	697 (306)	3.3	528 (231)	233 (110)	2.3	215 (99)	18 (11)					215 (99)
			総合型選抜		150	339 (104)	2.3	328 (98)	160 (39)	2.1	155 (39)	5 (0)					154 (39)
医学部	医学科	200	前期日程		40	366 (113)	9.2	149 (49)	63 (18)	2.4	39 (12)	24 (6)			38 (11)		
			後期日程		190	707 (218)	3.7	478 (148)	223 (57)	2.1	194 (51)	29 (6)				192 (50)	
			学校推薦Ⅰ		10	11 (8)	1.1	11 (8)	10 (8)	1.1	10 (8)	0 (0)				10 (8)	
				合計	10	11 (8)	1.1	11 (8)	10 (8)	1.1	10 (8)	0 (0)					10 (8)
			総合型選抜		150	339 (104)	2.3	328 (98)	160 (39)	2.1	155 (39)	5 (0)					154 (39)
			合計		200	718 (226)	3.6	489 (156)	233 (65)	2.1	204 (59)	29 (6)					202 (58)
			前期日程		90	332 (112)	3.7	296 (98)	90 (31)	3.3	89 (31)	1 (0)					89 (31)
			学校推薦Ⅱ	一般枠	15	45 (24)	3.0	44 (24)	16 (9)	2.8	16 (9)	0 (0)					16 (9)
				地域枠	5	10 (6)	2.0	10 (6)	5 (3)	2.0	5 (3)	0 (0)					5 (3)
			小計		20	55 (30)	2.8	54 (30)	21 (12)	2.6	21 (12)	0 (0)					21 (12)
私費外国人		若千名	1 (0)	0.0	1 (0)	0 (0)	0.0	0 (0)	0 (0)					0 (0)			
合計		110	388 (142)	3.5	351 (129)	111 (43)	3.2	110 (43)	1 (0)					110 (43)			

令和3年度 入学試験実施状況表

学部	学科・課程	定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続者数(E)	入学手続後 辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数(E-F+G)		
医学部	保健学科	70	前期日程		50	99	95	78	75	1.4	51	1	(1)	50	(48)	
			学校推薦Ⅱ		18	34	(33)	34	(33)	1.9	18	(17)	0	(0)	18	(17)
			社会人		2	4	(3)	4	(3)	1.0	4	(3)	1	(1)	4	(1)
			私費外国人		若平名	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	合計				70	137	(131)	116	(111)	1.5	70	1	(1)	69	(66)	
	放射線技術科学専攻	37	前期日程		28	101	(50)	90	(42)	3.3	2.7	29	4	(2)	29	(14)
			学校推薦Ⅱ		9	23	(13)	23	(13)	2.6	9	(7)	9	(7)	0	(0)
			私費外国人		若平名	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
			合計			37	124	(63)	113	(55)	4.2	2.7	38	4	(2)	38
	検査技術科学専攻	37	前期日程		28	69	(51)	62	(45)	3.2	1.9	29	3	(3)	29	(22)
			学校推薦Ⅱ		9	19	(17)	19	(17)	2.1	9	(7)	9	(7)	0	(0)
			私費外国人		若平名	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
			合計			37	88	(68)	81	(62)	4.1	3.2	38	3	(3)	38
	小計	144	前期日程		106	269	(196)	230	(162)	1.9	1.9	109	12	(10)	108	(81)
学校推薦Ⅱ				36	76	(63)	76	(63)	2.1	3.6	(31)	0	(0)	36	(31)	
社会人				2	4	(3)	4	(3)	1.0	4	(3)	1	(1)	4	(1)	
私費外国人				若平名	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	
合計			144	349	(262)	310	(228)	2.0	2.0	146	12	(10)	145	(116)		
薬学部	学部計	254	前期日程		196	601	(308)	526	(260)	2.1	198	13	(10)	197	(115)	
			学校推薦Ⅱ		36	76	(63)	76	(63)	2.1	3.6	(31)	0	(0)	36	(31)
			一般枠		15	45	(24)	44	(24)	1.6	16	(9)	0	(0)	16	(9)
			地域枠		5	10	(6)	10	(6)	2.0	5	(3)	5	(3)	5	(3)
	小計			56	131	(93)	130	(93)	2.3	5.7	(43)	0	(0)	57	(43)	
	社会人		2	4	(3)	4	(3)	1.0	4	(3)	1	(1)	4	(1)		
	私費外国人		若平名	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
	合計			254	737	(404)	661	(356)	2.5	2.5	256	13	(10)	255	(159)	
	薬学科	55	前期日程		45	216	(118)	199	(105)	4.6	4.3	45	1	(0)	44	(19)
			学校推薦Ⅱ		10	54	(36)	53	(36)	1.0	5.3	10	0	(0)	10	(9)
			私費外国人		若平名	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)
			合計			55	271	(154)	252	(141)	4.5	5.5	(29)	1	(0)	54
	創薬・生命薬科学科	35	前期日程		25	72	(27)	63	(24)	2.9	2.2	26	3	(0)	27	(9)
			学校推薦Ⅱ		10	16	(4)	16	(4)	1.6	8	(2)	8	(2)	8	(2)
私費外国人				若平名	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	
合計					35	89	(31)	80	(28)	3.7	3.4	(11)	3	(0)	35	(11)
学部計	90	前期日程		70	288	(145)	262	(129)	3.5	3.5	71	4	(0)	71	(28)	
		学校推薦Ⅱ		20	70	(40)	69	(40)	3.5	18	(11)	18	(11)	0	(0)	
		私費外国人		若平名	2	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)	
		合計			90	360	(185)	332	(169)	4.0	3.6	89	4	(0)	89	(39)

熊本大学

()内の数は女子の内数

令和3年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程	試験日程	選抜グループ	募集人員 (A)	志願者数 (B)	志願倍率 (B/A)	受験者数 (C)	当初合格者数 (D)	倍率 (C/D)	入学手続者数 (E)	入学手続後辞退者数 (F)	追加合格者数 (G)	入学者数 (E+F+G)						
工学部	土木建築学科	前期日程		82	156	(51)	133	(44)	87	(31)	1.5	83	(29)	4	(2)	83	(29)		
		後期日程		11	64	(23)	30	(12)	15	(6)	2.0	11	(3)	4	(3)	11	(3)		
		学校推薦Ⅱ	(ア)	26	69	(21)	67	(20)	26	(7)	2.6	26	(7)	0	(0)	26	(7)		
		(イ)	※6	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
		小計		26	69	(21)	67	(20)	26	(7)	2.6	26	(7)	0	(0)	26	(7)		
		婦国子女		若千名	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
		私費外国人		若千名	3	(0)	0.0	0	(0)	0	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
		合計		119	292	(95)	230	(76)	128	(44)	1.8	120	(39)	8	(5)	120	(39)		
		機械数理工学科		前期日程		73	120	(4)	106	(4)	82	(4)	1.3	80	(3)	2	(1)	79	(3)
		後期日程		10	49	(5)	4.9	14	(1)	11	(0)	1.3	9	(0)	2	(0)	9	(0)	
		学校推薦Ⅱ	(ア)	21	19	(2)	0.9	19	(2)	19	(2)	1.0	19	(2)	0	(0)	19	(2)	
		(イ)	※6	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)		
小計		21	19	(2)	0.9	19	(2)	19	(2)	1.0	19	(2)	0	(0)	19	(2)			
婦国子女		若千名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
私費外国人		若千名	2	(0)	0.0	1	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
合計		104	190	(11)	1.8	140	(7)	112	(6)	1.3	108	(5)	4	(1)	107	(5)			
情報電気工学科		前期日程		100	222	(16)	204	(14)	107	(9)	1.9	103	(9)	4	(0)	102	(9)		
後期日程		14	82	(3)	5.9	25	(3)	18	(2)	1.4	14	(2)	4	(0)	14	(2)			
学校推薦Ⅱ	(ア)	30	54	(4)	1.8	54	(4)	29	(3)	1.9	29	(3)	0	(0)	29	(3)			
(イ)	※6	1	(0)	0.0	1	(0)	1	(0)	1.0	1	(0)	0	(0)	1	(0)				
小計		30	55	(4)	1.8	55	(4)	30	(3)	1.8	30	(3)	0	(0)	30	(3)			
婦国子女		若千名	1	(1)	0.0	1	(1)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
私費外国人		若千名	2	(1)	0.0	2	(1)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
合計		144	362	(25)	2.5	287	(23)	155	(14)	1.9	147	(14)	8	(0)	146	(14)			
材料・応用化学科		前期日程		80	145	(48)	121	(39)	84	(27)	1.4	81	(26)	3	(1)	81	(26)		
後期日程		12	52	(17)	4.3	17	(5)	15	(3)	1.1	12	(3)	3	(0)	12	(3)			
学校推薦Ⅱ	(ア)	34	46	(19)	1.4	46	(19)	38	(17)	1.2	38	(17)	0	(0)	38	(17)			
(イ)	※6	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)				
小計		34	46	(19)	1.4	46	(19)	38	(17)	1.2	38	(17)	0	(0)	38	(17)			
婦国子女		若千名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
私費外国人		若千名	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
合計		126	243	(84)	1.9	184	(63)	137	(47)	1.3	131	(46)	6	(1)	131	(46)			
グローバルリーダーコース		前期日程		20	33	(15)	33	(15)	14	(8)	2.4	14	(8)	0	(0)	14	(8)		
後期日程		20	33	(15)	1.7	33	(15)	14	(8)	2.4	14	(8)	0	(0)	14	(8)			
学校推薦Ⅱ	(ア)	20	33	(15)	1.7	33	(15)	14	(8)	2.4	14	(8)	0	(0)	14	(8)			
(イ)	※6	1	(0)	0.0	1	(0)	1	(0)	1.0	1	(0)	0	(0)	1	(0)				
小計		111	188	(46)	1.7	186	(45)	112	(29)	1.7	112	(29)	0	(0)	112	(29)			
婦国子女		若千名	1	(1)	0.0	1	(1)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
私費外国人		若千名	7	(1)	0.0	3	(1)	0	(0)	0.0	0	(0)	0	(0)	0	(0)			
合計		513	1,120	(250)	2.2	874	(184)	546	(119)	1.6	520	(112)	26	(7)	518	(112)			

令和3年度 入学試験実施状況表

熊本大学

()内の数は女子の内数

学部	学科・課程	定員	試験日程	選抜グループ	募集人員(A)	志願者数(B)	志願倍率(B/A)	受験者数(C)	当初合格者数(D)	倍率(C/D)	入学手続者数(E)	入学辞退者数	入学手続後 辞退者数(F)	追加合格者数(G)	入学者数(E-F+G)
総合計		1,667	前期日程 後期日程 総合型選抜 学校推薦Ⅰ (ア) (イ) 学校推薦Ⅱ (ア) (イ) 一般枠 地域枠 小計 帰国子女 社会人 私費外国人 合計		1,188 135 50 22 20 10 52 109 111 ※6 15 5 240 2 2 1,667	2,866 1,093 92 83 49 28 160 285 188 1 45 10 529 2 4 20 4,766	2.4 8.1 1.8 3.8 2.5 2.8 3.1 2.6 1.7 0.0 3.0 2.0 2.2 0.0 2.0 0.0 2.9	2,618 423 92 83 48 28 159 284 186 1 44 10 525 2 4 12 3,835	1,293 184 44 22 17 7 46 107 112 1 16 5 241 0 1 1 1,810	2.0 2.3 2.1 3.8 2.8 4.0 3.5 2.7 1.7 1.0 2.8 2.0 2.2 0.0 4.0 12.0 2.1	1,236 141 44 22 17 7 46 107 112 1 16 5 241 0 1 1 1,710	57 43 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 100	6 1 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 7	3 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 3	1,233 140 44 22 17 7 46 107 112 1 16 5 241 0 1 1 1,706

※1 文学部グローバルリーダーコースの総合型選抜における受験者数(C)は、第1次選抜不合格者12人を含む。

※2 教育学部の前期日程における志願者数(B)及び受験者数(C)は、第1志望者の数のみを表示。当初合格者(D)は、第2志望及び第3志望合格者を含む。

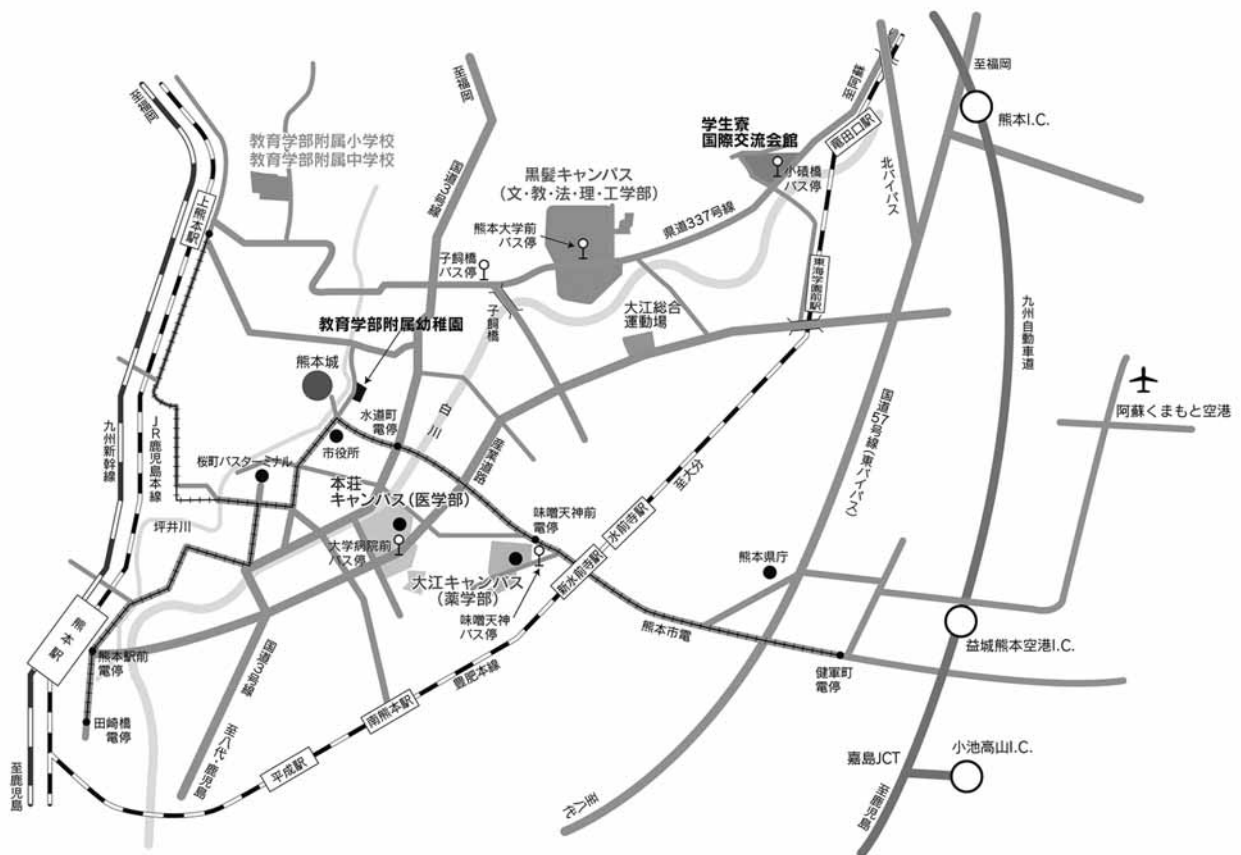
※3 法学部の学校推薦型選抜Ⅰ(ア)における志願者数(B)は、第1次選抜不合格者5人を含む。

※4 法学部の学校推薦型選抜Ⅰ(イ)における受験者数(C)は、第1次選抜不合格者7人を含む。

※5 工学部の前期日程における志願者数(B)及び受験者数(C)は、第1志望者の数のみを表示。当初合格者数(D)は、第2志望者を含む。

※6 工学部の学校推薦型選抜Ⅰ(イ)の募集人員は、(ア)の枠内で若干名。

熊本大学位置図



交通案内

黒髪地区（文・教育・法・理・工の各学部）

- ◎ J R 熊本駅
桜町バスターミナル } から
- 産交バス：竜田口駅，楠団地，光の森産交（子飼橋・熊本大学前経由）行に乗車，「熊本大学前」下車
- 電鉄バス：楠団地，光の森駅（熊本大学前・楠団地経由）行に乗車，「熊本大学前」下車
- ◎ J R 熊本駅から
都市バス：第一環状線（大江渡鹿・大学病院経由）に乗車，「子飼橋」下車，徒歩 10 分
- ◎ J R 上熊本駅から
都市バス：第一環状線（子飼橋経由）又は昭和町線（子飼橋・京塚経由）行に乗車，「子飼橋」下車，徒歩 10 分
- ◎ J R 竜田口駅（豊肥本線）から
産交バス：桜町バスターミナル，西部車庫行に乗車，「熊本大学前」下車
- 電鉄バス：桜町バスターミナル，熊本駅行に乗車，「熊本大学前」下車

本荘地区（医学部）

- ◎ J R 熊本駅から
都市バス：第一環状線（大江渡鹿・大学病院経由）に乗車，「大学病院前」下車
- ◎桜町バスターミナルから
都市バス：八王寺環状（大学病院・南熊本駅経由），流通団地線（南熊本駅経由）に乗車，「大学病院前」下車

大江地区（薬学部）

- ◎ J R 熊本駅から
市営電車：健軍町行きに乗車，「味噌天神前」下車，徒歩 5 分
- ◎桜町バスターミナルから
産交バス：沼山津，木山（健軍経由），県会議事堂に乗車，「味噌天神」下車，徒歩 5 分
- ◎ J R 新水前寺駅（豊肥本線）から徒歩 10 分

※ 阿蘇くまもと空港からお越しの場合は，熊本市内行きの空港リムジンバスをご利用ください。

入試に関するお問合せは、下記の担当でお受けしております。
受付時間 月～金曜日（休日を除く。） 8時30分～17時15分

※ お問合せは、必ず入学志願者本人が行ってください。

熊本大学学生支援部入試課

〒860-8555 熊本市中央区黒髪2丁目40番1号

TEL 096-342-2148 FAX 096-345-1954

E-mail: nyushi@jimu.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学ウェブサイト <https://www.kumamoto-u.ac.jp/>
携帯電話・スマートフォンサイト <https://daigaku.jc.jp/kumamoto-u/>

